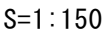
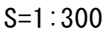
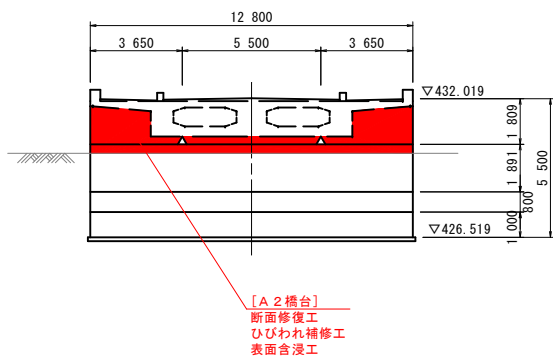


橋梁補修一般図

S=1 : 300



A2橋台

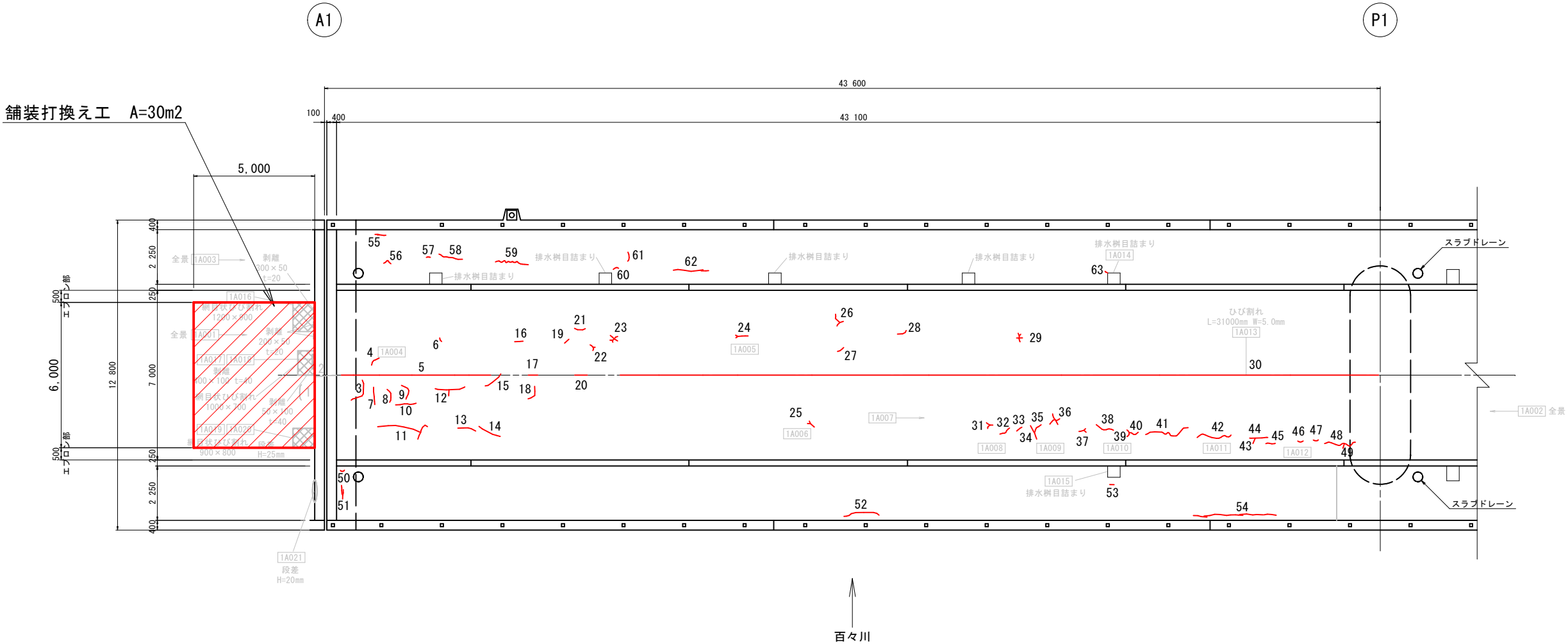


橋 梁 諸 元	
橋梁名	臥竜橋(ガリュウバシ)
路線名	市道高甫南原線
竣工年月日	昭和54年(1979年)10月
橋格	1等橋 TL-20
形式	3径間連続PCボステン桁橋
下部工形式	逆T式橋台・逆T式橋脚 (直接基礎)
橋長	L = 147. 200 m
支間	l = 43. 0 m + 60. 0 m + 43. 0 m
幅員	W = 0. 40(地覆) + 2. 50(歩道) + 7. 00(車道) + 2. 50(歩道) + 0. 40(地覆) = 12. 800m
平面線形	道路線形 : R=∞(直線)
斜角	$\theta = 00^{\circ} 00' 00''$
縦断勾配	<u>1. 999%</u> <u>3. 058%</u>
横断勾配	<u>2. 0%(歩道)</u> <u>1. 5%(車道)</u> <u>1. 5%(車道)</u> <u>2. 0%(歩道)</u>
橋面舗装	アスファルト舗装
交差物件	百々川
河川流量	計画高水流量 : 520m ³ /sec (百々川點川改修計画図)
設計荷重	雪荷重 100kg/m ² 活乗物荷重 200kg/m
許容応力	σ ca = 70kg/cm ² τ a = 6. 5kg/cm ²
	鉄 筋 σ ca = 1600kg/cm ² τ a = 2700kg/cm ²

2026年度 道路メンテナンス事業 臥電橋修繕工事			
番号	1 / 18	全体一般図	縮尺 図示
市道高甫南原線			
臥電橋(百々川) 須坂市大字野辺(野辺町)			
設計会社	有限会社 光コンサルタント		
測量会社			
調査会社			
須 坂 市			

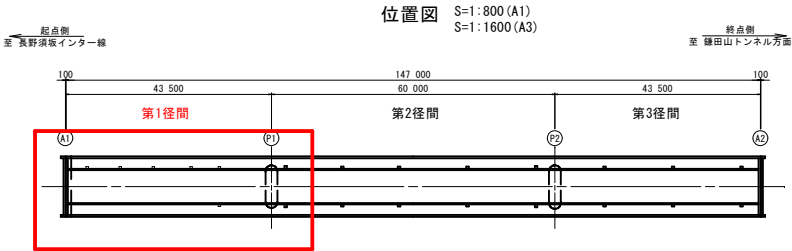
※A3版出力の場合、縮尺は50%となる。

舗装補修図(1) S=1:100



舗装補修図(1) 数量表

工 程	種別・細別	規 格	単位	数 量	算 式
舗装版切替工	AS舗装版	t=5cm	m	6	6.0
舗装打換え工	直接掘削積込	AS舗装版 t=5cm すりつけ作業なし	m2	30	6.0x5.0=30.0
	不陸整正	AS舗装版 t=5cm すりつけ作業なし	m2	30	〃
	舗装版敷均し・転圧	密粒度AS改質Ⅱ型(20) t=5cm すりつけ作業なし	m2	30	〃
舗装クラック補修工	加熱式アスファルト系シール材		m	77	図面内集計表より
区画線設置工	ペイント式	実線 W=15cm	m	20	5.0x2=10.0

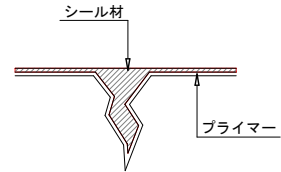


舗装クラック補修工(第1区間)

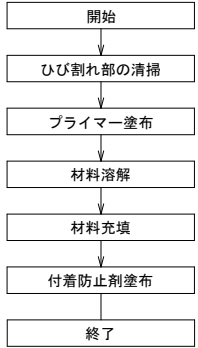
補修部番号	幅W(mm)	延長L(mm)	備 考
1			舗装打換え工
2			舗装打換え工
3	2.00	1,100	
4	2.00	400	
5	5.00	6,200	
6	1.00	150	
7	2.00	750	
8	2.00	600	
9	2.00	750	
10	2.00	850	
11	3.00	2,600	
12	3.00	1,800	
13	2.00	700	
14	2.00	1,000	
15	2.00	800	
16	2.00	300	
17	5.00	300	
18	2.00	700	
19	1.00	200	
20	5.00	500	
21	2.00	400	
22	1.00	200	
23	2.00	900	
24	5.00	600	
25	1.00	300	
26	2.00	500	
27	2.00	200	
28	2.00	500	
29	2.00	400	
30	5.00	31,000	
31	2.00	400	
32	2.00	500	
33	2.00	200	
34	2.00	500	
35	2.00	400	

補修部番号	幅W(mm)	延長L(mm)	備 考
36	2.00	600	
37	2.00	300	
38	2.00	800	
39	2.00	300	
40	1.00	400	
41	2.00	2,200	
42	2.00	1,400	
43	1.00	200	
44	2.00	700	
45	1.00	300	
46	1.00	200	
47	1.00	200	
48	3.00	1,200	
49	1.00	200	
50	2.00	300	
51	0.50	900	
52	0.50	1,400	
53	0.50	150	
54	0.50	3,200	
55	0.50	500	
56	0.50	400	
57	0.50	150	
58	0.50	1,000	
59	0.50	1,550	
60	2.00	200	
61	0.50	400	
62	0.50	1,500	
63	2.00	100	
合 計		77,450mm (77.45m)	

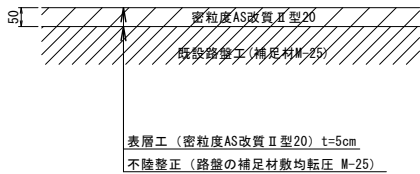
舗装クラック補修工



クラック補修の手順



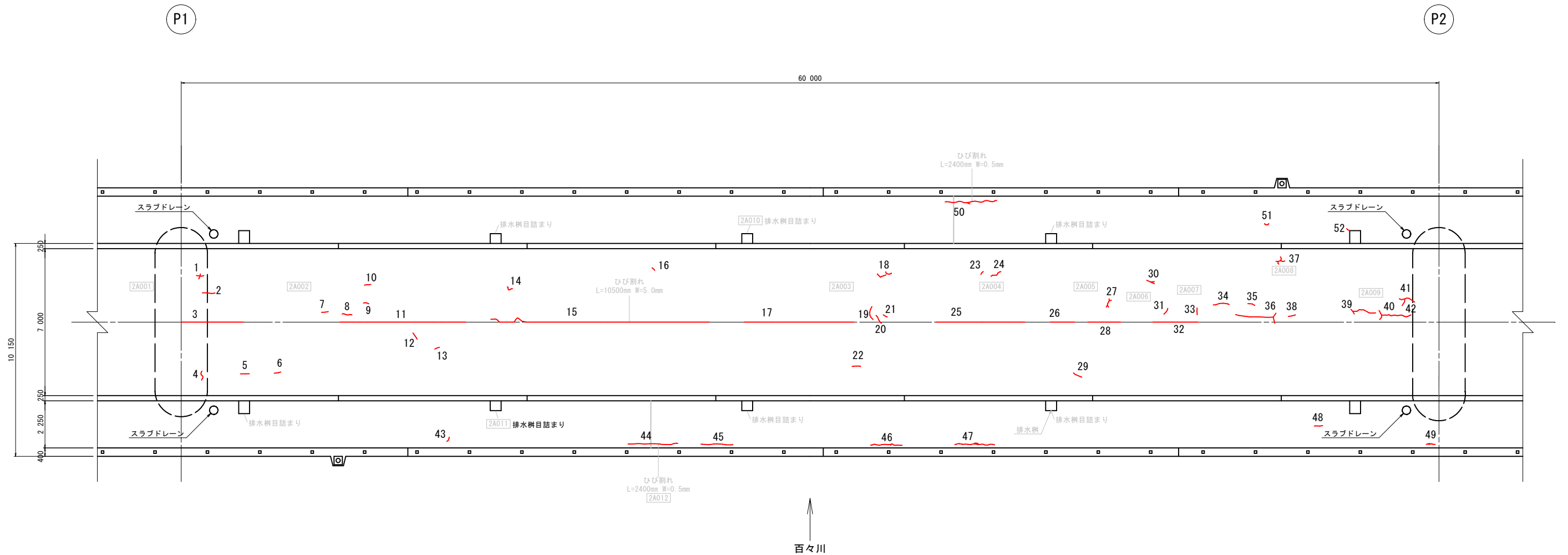
舗装打換え工



2026年度 道路メンテナンス事業 臥竜橋補修工事			
番号	2 / 18	舗装補修図(1)	縮尺 図示
市道高雨南原線 臥竜橋(百々川) 須坂市大字野辺(野辺町)			
設計会社	有限会社 光コンサルタント		
測量会社			
調査会社			
須 坂 市			

※A3版出力の場合、縮尺は50%となる。

舗装補修図(2) S=1:100



舗装補修図(2) 数量表

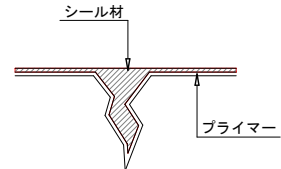
工 種	種別・細別	規 格	単 位	数 量	算 式
舗装クラック補修工	加熱式アスファルト系シール材		m	62	図面内集計表より

舗装クラック補修工(第2径間)

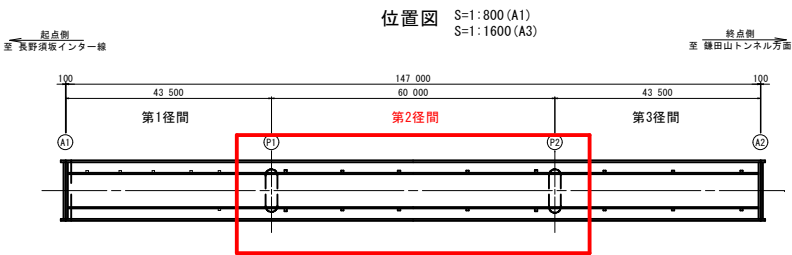
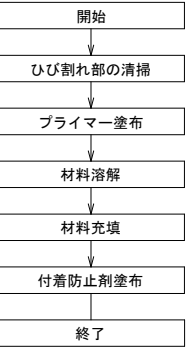
補修部番号	幅W(mm)	延長L(mm)	備 考
1	2.00	600	
2	2.00	600	
3	5.00	3,000	
4	2.00	400	
5	2.00	400	
6	2.00	300	
7	2.00	300	
8	1.00	400	
9	2.00	200	
10	2.00	300	
11	5.00	6,000	
12	2.00	300	
13	2.00	200	
14	1.00	300	
15	5.00	10,500	
16	1.00	150	
17	5.00	5,200	
18	3.00	700	
19	2.00	700	
20	2.00	400	
21	2.00	150	
22	2.00	300	
23	2.00	150	
24	2.00	400	
25	5.00	4,250	
26	5.00	1,150	
27	2.00	300	
28	5.00	1,500	
29	2.00	400	
30	2.00	400	
31	1.00	300	
32	5.00	2,150	
33	2.00	300	
34	1.00	700	
35	2.00	300	

補修部番号	幅W(mm)	延長L(mm)	備 考
36	5.00	2,100	
37	2.00	600	
38	2.00	300	
39	2.00	1,200	
40	3.00	2,000	
41	2.00	700	
42	2.00	300	
43	0.50	200	
44	0.50	2,400	
45	0.50	1,500	
46	0.50	1,500	
47	0.50	2,000	
48	0.50	400	
49	0.50	500	
50	0.50	2,400	
51	0.50	250	
52	3.00	150	
合 計		62,200mm (62.20m)	

舗装クラック補修工



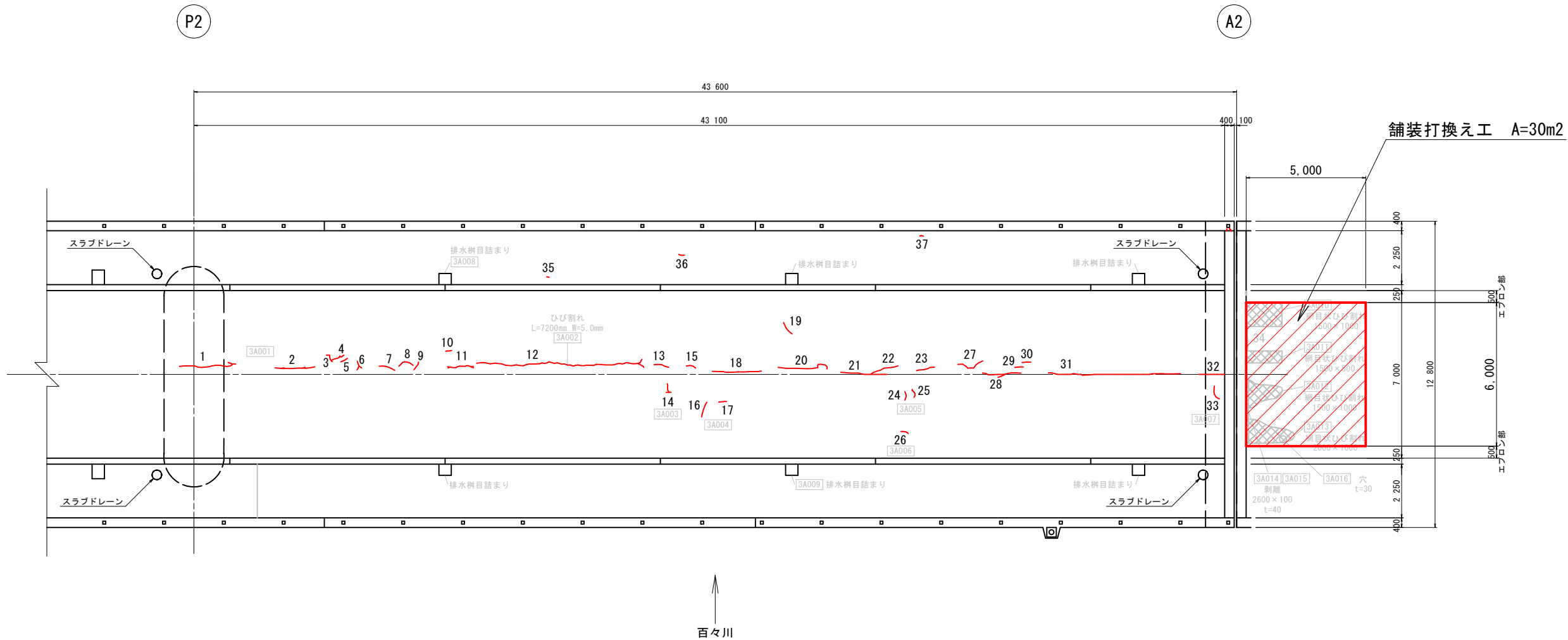
クラック補修の手順



2026年度 道路メンテナンス事業 臥竜橋修繕工事			
番 号	3 / 18	舗装補修図(2)	縮 尺 図 示
市道高雨南原線 臥竜橋(百々川) 須坂市大字野辺(野辺町)			
設計会社	有限会社 光コンサルタント		
測量会社			
調査会社			
須 坂 市			

※A3版出力の場合、縮尺は50%となる。

舗装補修図(3) S=1:100



舗装補修図(3) 数量表

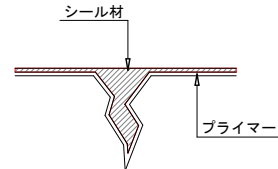
工 程	種別・細別	規 格	単位	数 量	算 式
舗装版切断工	AS舗装版	t=5cm	m	6	6.0
舗装打換え工	直接掘削積込	AS舗装版 t=5cm すりつけ作業なし	m2	30	6.0x5.0=30.0
	不陸整正	AS舗装版 t=5cm すりつけ作業なし	m2	30	〃
	舗装版数均し・転圧	密粒度AS改質Ⅱ型(20) t=5cm すりつけ作業なし	m2	30	〃
舗装クラック補修工	加熱式アスファルト系シール材		m	40	図面内集計表より
区画線設置工	ペイント式	実線 W=15cm	m	20	5.0x2=10.0

舗装クラック補修工(第3径間)

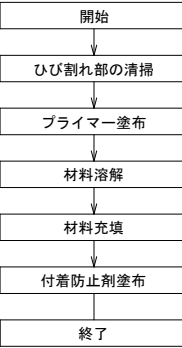
補修部番号	幅W(mm)	延長L(mm)	備 考
1	2.00	3,000	
2	2.00	1,800	
3	1.00	300	
4	1.00	500	
5	1.00	300	
6	2.00	500	
7	2.00	700	
8	2.00	700	
9	1.00	400	
10	1.00	200	
11	2.00	1,000	
12	5.00	7,200	
13	3.00	600	
14	2.00	500	
15	2.00	400	
16	2.00	600	
17	2.00	300	
18	2.00	2,000	
19	3.00	600	
20	2.00	2,300	

補修部番号	幅W(mm)	延長L(mm)	備 考
21	5.00	1,900	
22	5.00	1,200	
23	3.00	800	
24	2.00	300	
25	2.00	300	
26	2.00	300	
27	2.00	1,200	
28	5.00	1,900	
29	2.00	300	
30	2.00	300	
31	5.00	5,500	
32	5.00	1,000	
33	2.00	600	
34			舗装打換え工
35	0.50	100	
36	0.50	250	
37	0.50	150	
合 計		40,000mm (40.00m)	

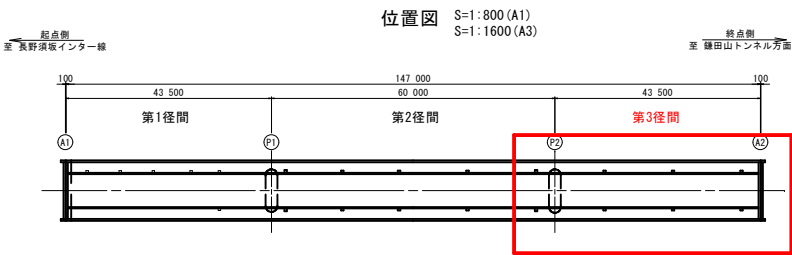
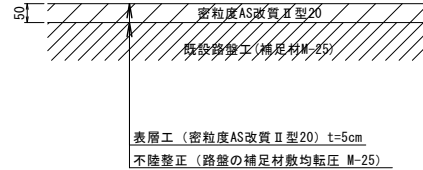
舗装クラック補修工



クラック補修の手順



舗装打換え工



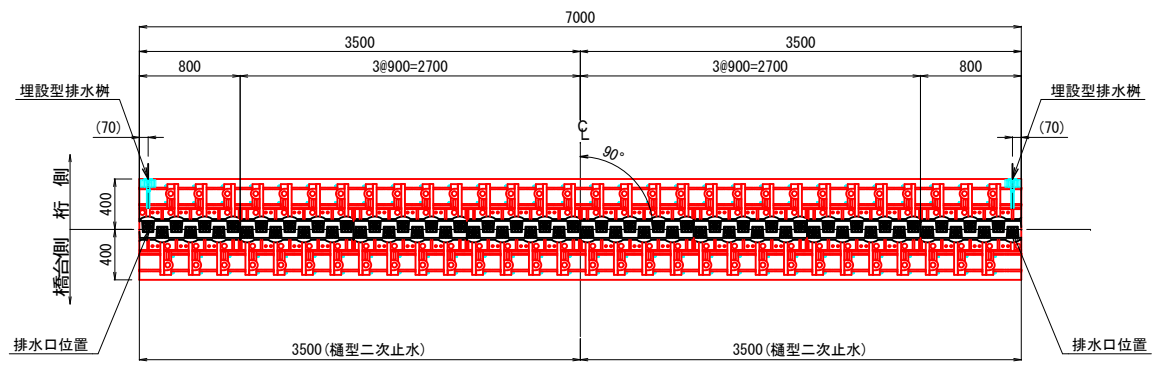
2026年度 道路メンテナンス事業 臥竜橋補修工事			
番 号	4 / 18	舗装補修図(3)	縮 尺 図 示
市道高甫南原線 臥竜橋(百々川) 須坂市大字野辺(野辺町)			
設計会社	有限会社 光コンサルタント		
測量会社			
調査会社			
須 坂 市			

※A3版出力の場合、縮尺は50%となる。

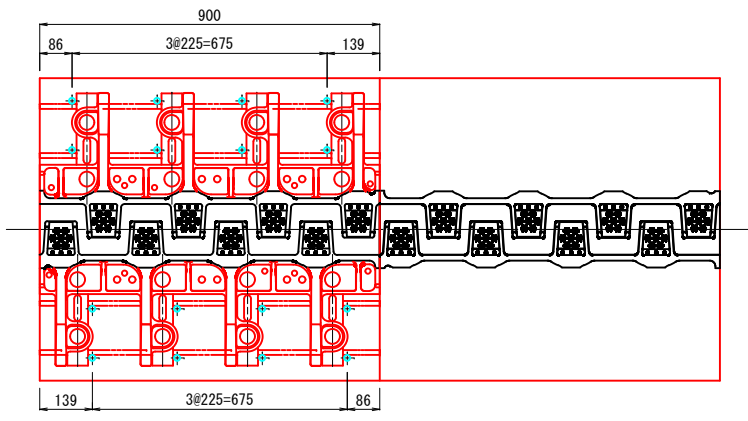
伸縮装置補修図(1)

(A1伸縮継手詳細図)

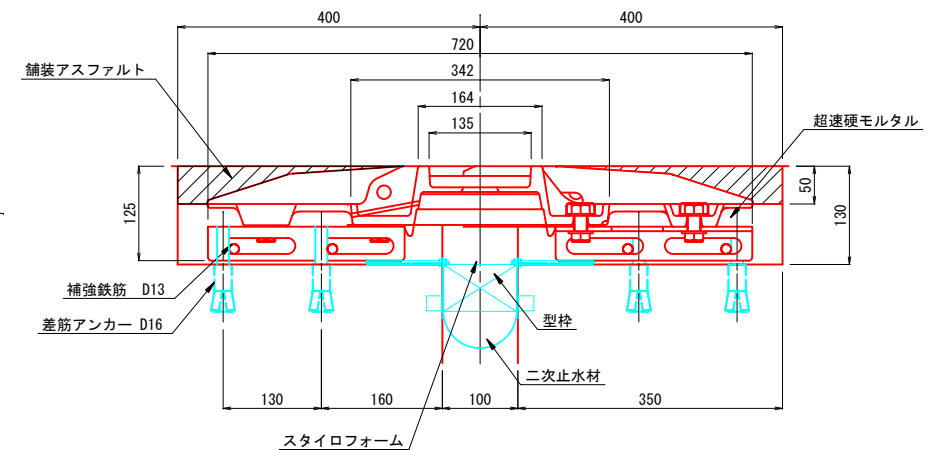
車道部配置図 S=1:30



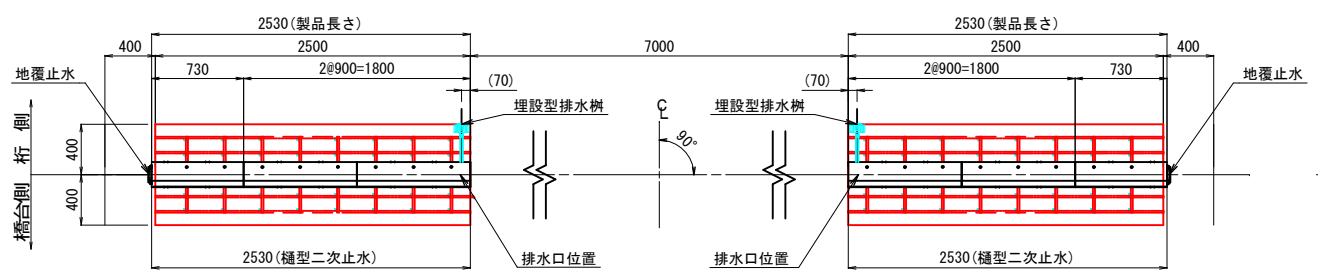
車道部標準取付平面図 S=1:10



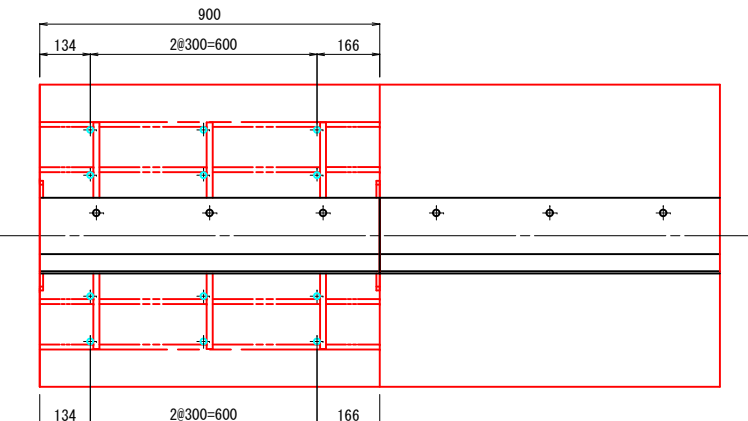
車道部標準取付断面図 S=1:5



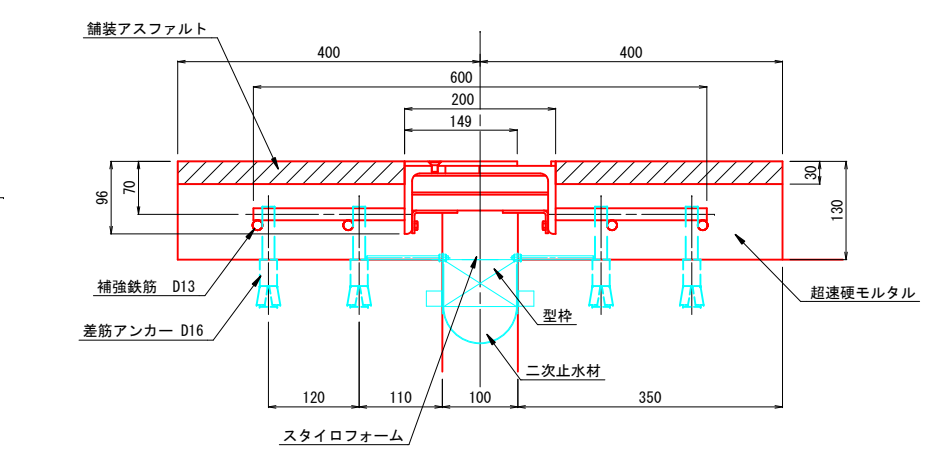
歩道部配置図 S=1:30



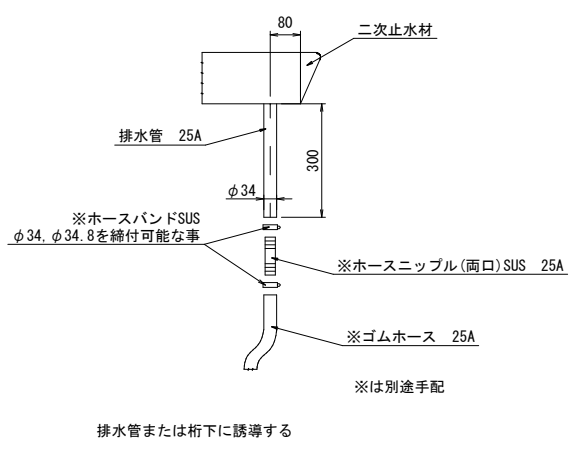
歩道部標準取付平面図 S=1:10



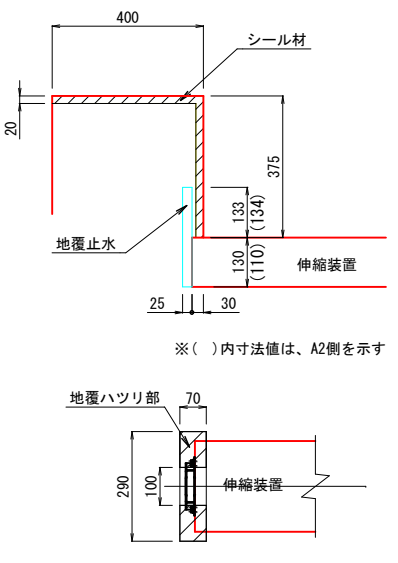
歩道部標準取付断面図 S=1:5



排水口詳細図 S=1:10



地覆部詳細図 S=1:10



A1 伸縮装置取替工数量表

品 名	仕様・規格	単位	車道用	歩道用	合計	備 考
伸縮装置	HDJ-CVJ-R80	m	7.000	—	7.000	鋳鉄製・荷重支持型 (副資材詳細は数量計算書に記載)
	HSJ-SW-R80	"	—	5.060	5.060	鋼製・歩道用 (副資材詳細は数量計算書に記載)
埋設型排水樹	HDJ-D3	個	2	2	4	高さ調整金具、フレキシブル管 (φ20mm, L=1000) 含む NETIS登録番号: HK-140002-VE
地覆止水	HDJ-JS A	"	—	2	2	(副資材詳細は数量計算書に記載)
二次止水 (樋型)	HDJ-OP-R350	m	7.000	5.060	12.060	伸縮量60/80mm用 (副資材詳細は数量計算書に記載)
補強鉄筋	4-D13×7.00	kg	27.86	—	27.86	0.995kg/m
	8-D13×2.50	"	—	19.90	19.90	
計		"	27.86	19.90	47.76	
差筋アンカー	D16	本	120	64	184	
超速硬モルタル	σck=24N/mm2以上	m3	0.392	0.354	0.746	
断面修復材	地覆止水埋め込み部	"	—	0.014	0.014	
アスファルト	密粒度AS改質Ⅲ-W (20F)	"	0.224	—	0.224	
アスファルト	細粒度AS (13)	"	—	0.091	0.091	

型 式	規 格	単位	車道用	歩道用	合計	備 考
HDJ-CVJ-R80	定尺 (L=900)	本	6	—	6	鋳鉄製・荷重支持型
	端部	"	2	—	2	
HSJ-SW-R80	定尺 (L=900)	"	—	4	4	鋼製・歩道用
	端部	"	—	2	2	

- 【 指 示 事 項 】
- ※ 施工にあたっては、現場再測の上行うこと。その上で割付寸法の変更が必要となる場合は、発注者と協議を行い決定する。
 - ※ 表層材は超速硬モルタル硬化後に施工を行うこと。
 - ※ 伸縮装置本体の連結は、伸縮装置の施工手順書を参照すること。
 - ※ 車道用 (横目地) 製品は実環境での負荷を想定した移動荷重にて30年相当の輪荷重走行試験を実施し疲労耐久性を確認した製品とする。
 - ※ 車道用製品は水密性向上のため荷重支持プレート及び連結パッキンを有する製品とする。
 - ※ 車道用製品は段差・騒音の抑制のため後打ちコンクリートが露出しない製品とする。
 - ※ 車道用製品はLCC低減のため部分取替や簡易補修が可能な製品とする。
 - ※ 路面として求められる水準以上のすべり抵抗を有する製品とする。

- (注) 1. 二次止水材排水口からの流末は、橋座面に滞水せぬよう排水ホースを取付 (別途工事) し、誘導する事。
2. 排水ホース・固定金具の取付は、足場設備 (別途工事) にて行う事。
3. 床版間が狭隘な場合は、排水パイプ設置に必要なスペースを確保する事。

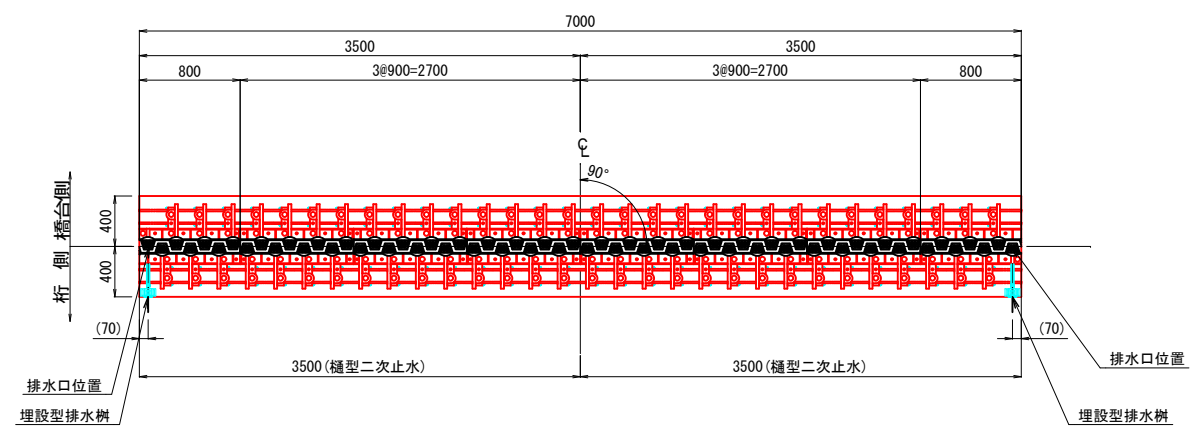
2026年度 道路メンテナンス事業 臥竜橋補修工事			
番号	5 / 18	伸縮装置補修図 (1)	縮尺 図示
市道高市南原線 臥竜橋 (百々川) 須坂市大字野辺 (野辺町)			
設計会社	有限会社 光コンサルタント		
測量会社			
調査会社			
須 坂 市			

※A3版出力の場合、縮尺は50%となる。

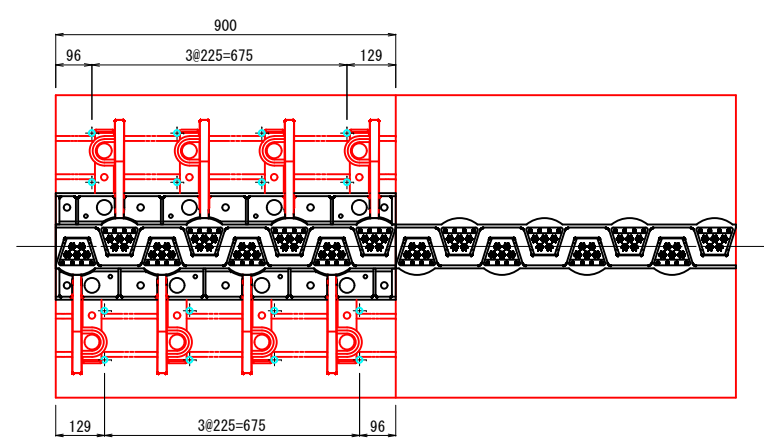
伸縮装置補修図(2)

(A2伸縮継手詳細図)

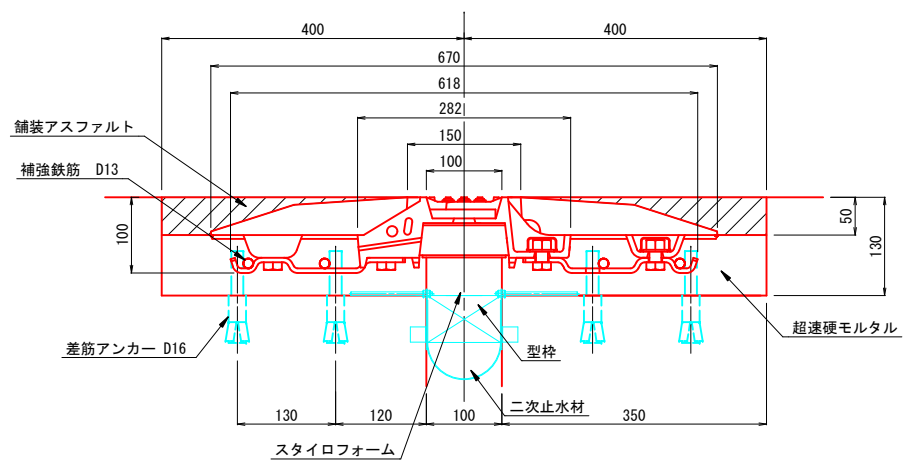
車道部配置図 S=1:30



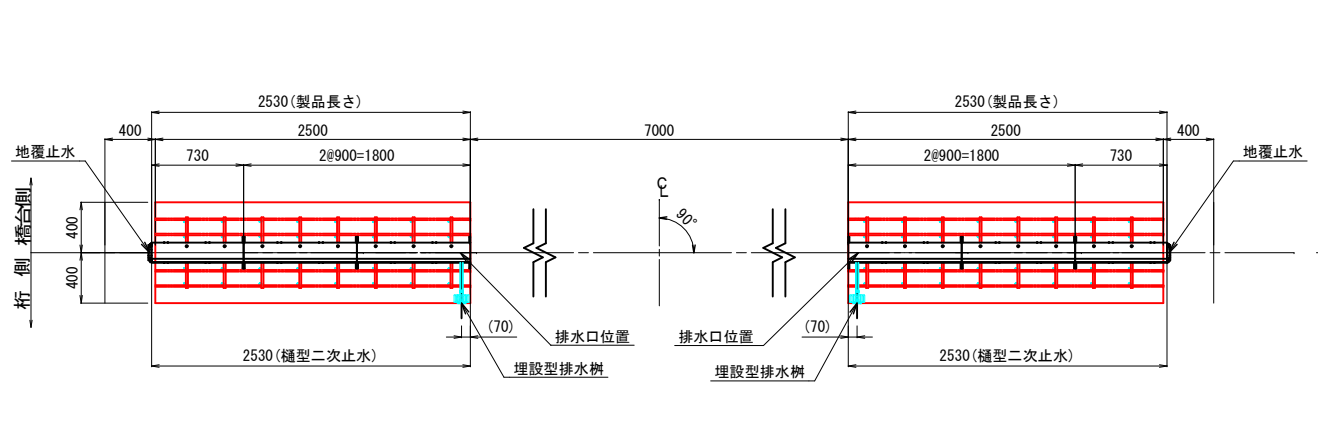
車道部標準取付平面図 S=1:10



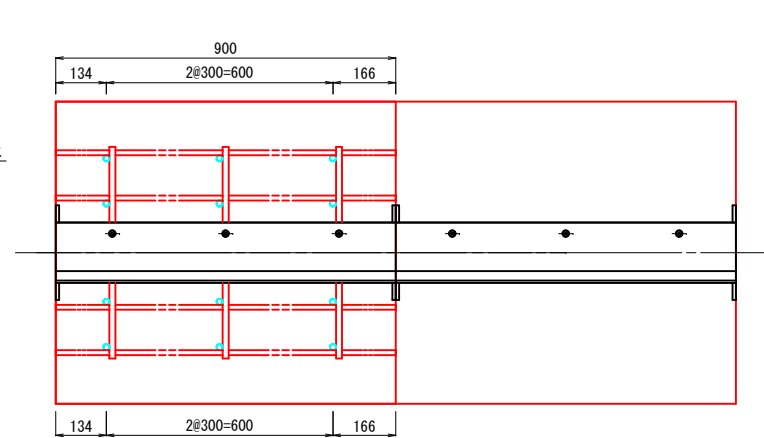
車道部標準取付断面図 S=1:5



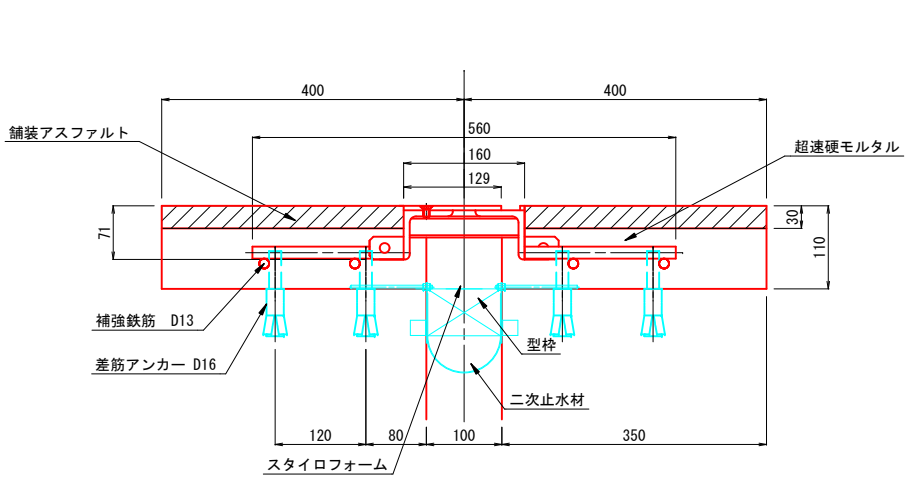
歩道部配置図 S=1:30



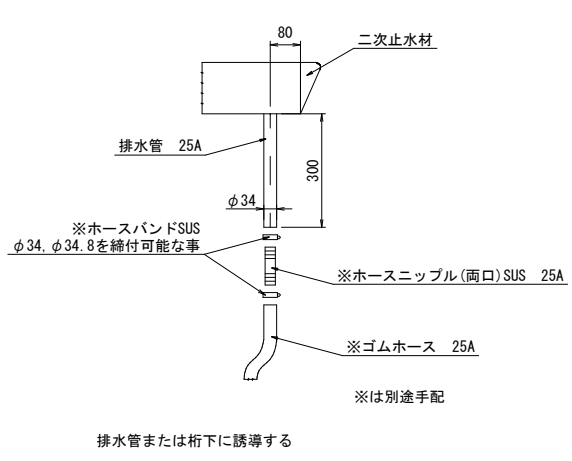
歩道部標準取付平面図 S=1:10



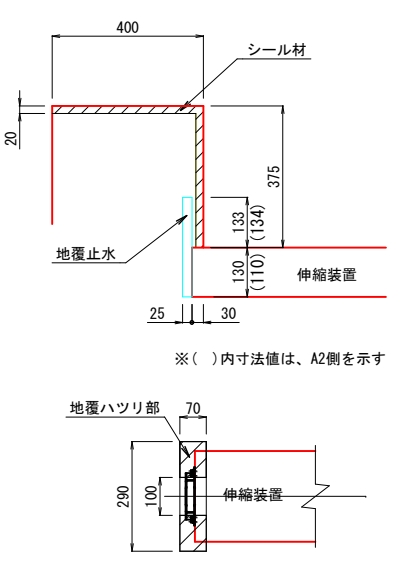
歩道部標準取付断面図 S=1:5



排水口詳細図 S=1:10



地覆部詳細図 S=1:10



(注) 1. 二次止水材排水口からの流末は、橋座面に滞水せぬよう排水ホースを取付（別途工事）し、誘導する事。
2. 排水ホース・固定金具の取付は、足場設備（別途工事）にて行う事。
3. 床版間が狭隘な場合は、排水パイプ設置に必要なスペースを確保する事。

A2 伸縮装置取替工数量表

品 名	仕様・規格	単位	車道用	歩道用	合計	備 考
伸縮装置	HDJ-CVJ-R40	m	7.000	—	7.000	鋼鉄製・荷重支持型（副資材詳細は数量計算書に記載）
	HSJ-SW-R40	〃	—	5.060	5.060	鋼製・歩道用（副資材詳細は数量計算書に記載）
埋設型排水樹	HDJ-D3	個	2	2	4	高さ調整金具、フレキシブル管（φ20mm、L=1000）含む NETIS登録番号：HK-140002-VE
地覆止水	HDJ-JS A	〃	—	2	2	（副資材詳細は数量計算書に記載）
二次止水（樋型）	HDJ-OP-R250	m	7.000	5.060	12.060	伸縮量20/40mm用（副資材詳細は数量計算書に記載）
補強鉄筋	4-D13×7.00	kg	27.86	—	27.86	0.995kg/m
	8-D13×2.50	〃	—	19.90	19.90	
	計	〃	27.86	19.90	47.76	
差筋アンカー	D16	本	120	64	184	
超速硬モルタル	σck=24N/mm2以上	m3	0.392	0.283	0.675	
断面修復材	地覆止水埋め込み部	〃	—	0.012	0.012	
アスファルト	密粒度AS改質Ⅲ-W(20F)	〃	0.238	—	0.238	
アスファルト	細粒度AS(13)	〃	—	0.096	0.096	

型 式	規 格	単位	車道用	歩道用	合計	備 考
HDJ-CVJ-R40	定尺(L=900)	本	6	—	6	鋼鉄製・荷重支持型
	端部	〃	2	—	2	
HSJ-SW-R40	定尺(L=900)	〃	—	4	4	鋼製・歩道用
	端部	〃	—	2	2	

【 指 示 事 項 】

※ 施工にあたっては、現場再測の上行うこと。その上で割付寸法の変更が必要となる場合は、発注者と協議を行い決定する。

※ 表層材は超速硬モルタル硬化後に施工を行うこと。

※ 伸縮装置本体の連結は、伸縮装置の施工手順書を参照すること。

※ 車道用（横目地）製品は実環境での負荷を想定した移動荷重にて30年相当の輪荷重走行試験を実施し疲労耐久性を確認した製品とする。

※ 車道用製品は水密性向上のため荷重支持プレート及び連結パッキンを有する製品とする。

※ 車道用製品は段差・騒音の抑制のため後打ちコンクリートが露出しない製品とする。

※ 車道用製品はLCC低減のため部分取替や簡易補修が可能な製品とする。

※ 路面として求められる水準以上のすべり抵抗を有する製品とする。

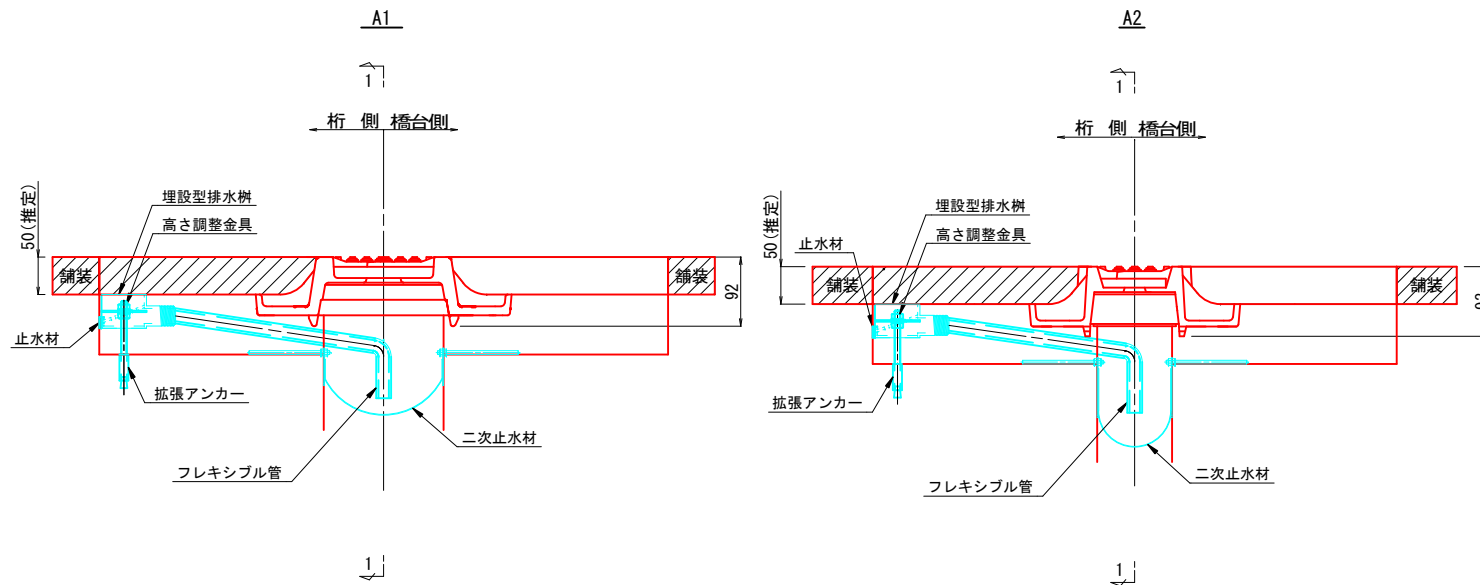
2026年度 道路メンテナンス事業 臥竜橋修繕工事			
番 号	6 / 18	伸縮装置補修図(2)	縮 尺 図 示
市道高市南原線			
臥竜橋(百々川) 須坂市大字野辺(野辺町)			
設計会社	有限会社 光コンサルタント		
測量会社			
調査会社			
須 坂 市			

※A3版出力の場合、縮尺は50%となる。

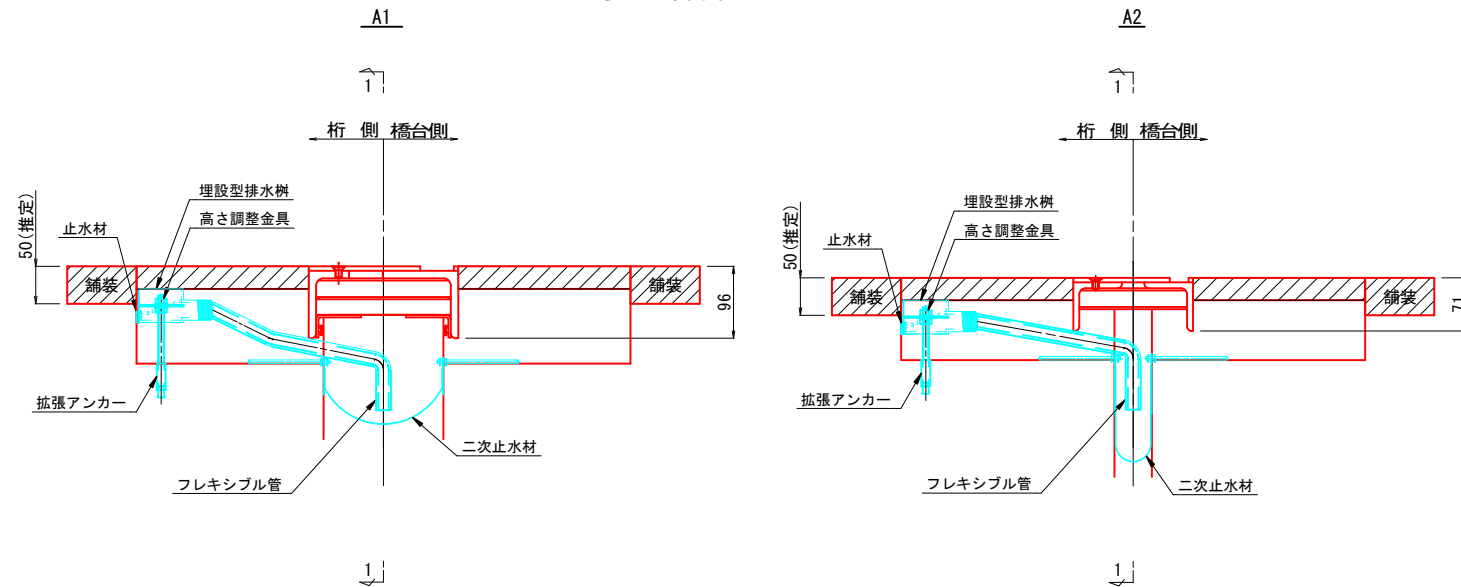
伸縮装置補修図(3)

(埋設型排水樹詳細図)

車道部詳細図 S=1:5



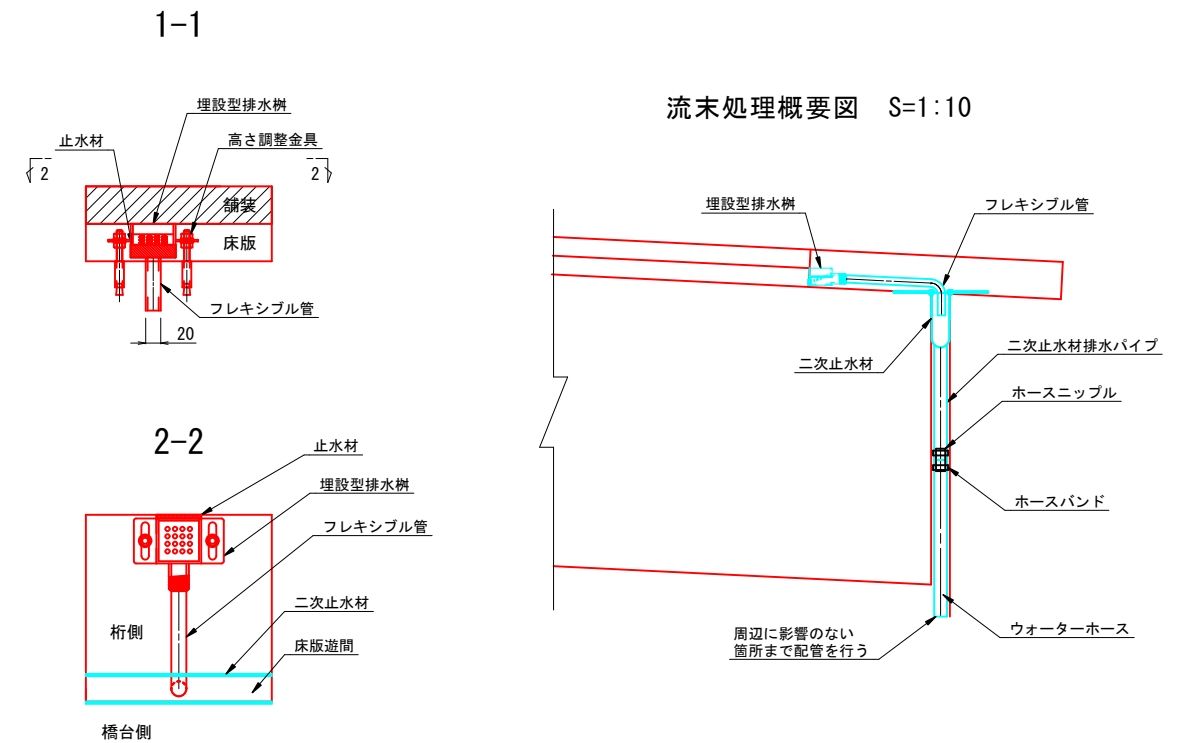
歩道部詳細図 S=1:5



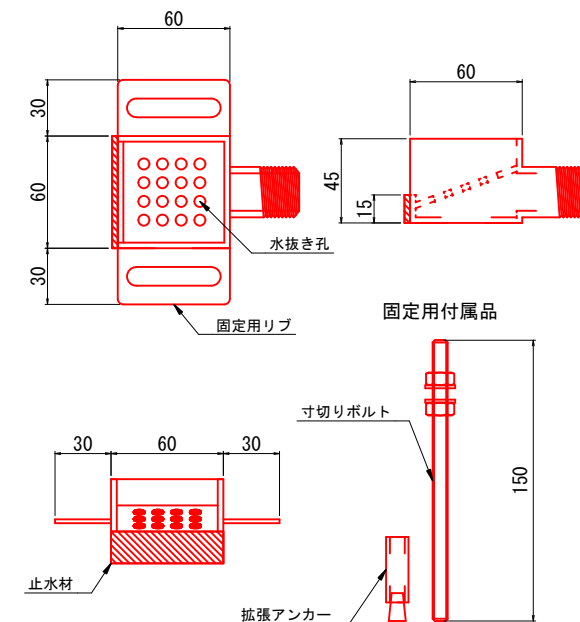
数量表 (1箇所あたり)

名 称	規格・寸法	数量	備 考
本体鋼材	SUS304 t=3mm	1式	
高さ調整金具	拡張アンカー 寸切りボルト等	1式	付属品
止水材	水膨潤プチル系 t=5mm	1式	付属品
フレキシブル管	SUS304 L=1000 φ20(15)mm	1本	付属品

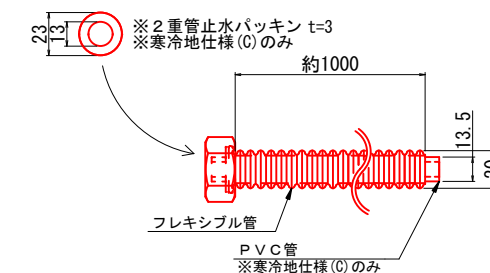
流末処理概要図 S=1:10



製品図 S=1:2



側面図



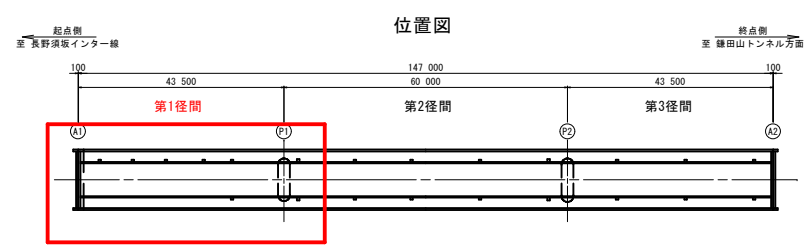
【 指 示 事 項 】

- 1) 補修箇所は、必ず、現場実測確認の上で伸縮装置本体と干渉しない位置に施工を行うこと。
- 2) 施工に際しては、必ず現地にて補修箇所および寸法・数量を確認の上行うこと。
- 3) 施工のタイミングは伸縮装置の設置と同時に施工を行うこと。
- 4) 設置位置は現場状況を考慮し水勾配の下流側端部に設置すること。
- 5) 高さ調整金具で床版面と排水樹の取水口底面が一致するように位置を合わせること。
- 6) 排水樹取り付けに必要な高さを確保できない場合は現場状況に応じて干渉する箇所を適宜追加ハツリすること。
- 7) 排水樹と通し筋が干渉する場合は、通し筋をカットすること。
- 8) 遊間から下部へ配管を行い現場状況に応じて周辺に影響のない箇所まで流末処理を行うこと。
- 9) 排水管を延長する場合はウォーターホース、ホースニップル、ホースバンドを別途用意すること。
- 10) 排水管はサドルバンド・ブラグレスアンカー等を使い、橋台等に適宜固定すること。

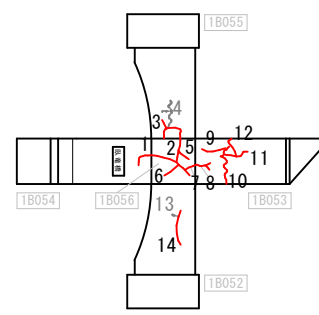
2026年度 道路メンテナンス事業 臥竜橋修繕工事			
番号	7 / 18	伸縮装置補修図(3)	縮尺 図示
市道高市南原線 臥竜橋(百々川) 須坂市大字野辺(野辺町)			
設計会社	有限会社 光コンサルタント		
測量会社			
調査会社			
須 坂 市			

※A3版出力の場合、縮尺は50%となる。

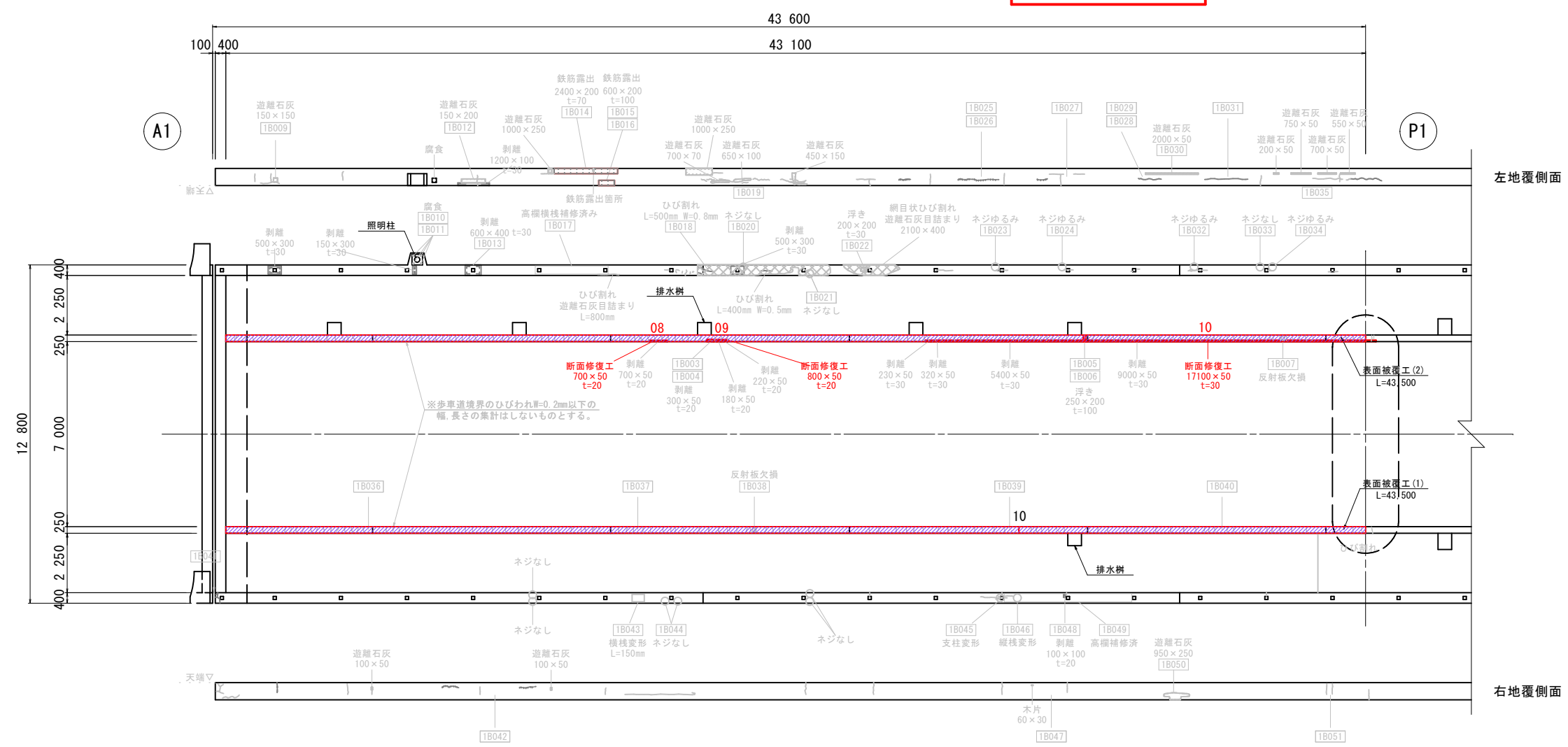
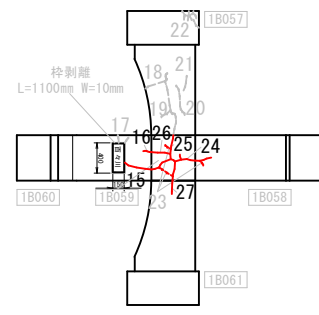
歩車道境界補修図(1)



A1下流側親柱展開図 S=1/50



A1上流側親柱展開図 S=1/50



歩車道境界補修図(1) 数量表

工 種	種別-細別	規 格	単位	数 量	算 式
断面修復工	左官工法	鉄筋防錆なし	m3	0.0272	
ひびわれ補修工	ひびわれ注入工	低圧注入工法	m	3.35	3.10+0.25
	ひびわれ充填工	Uカット工法	m	3.85	
表面保護工	表面被覆工	スケルトンクリアーコーティング (CC-B仕様)	m2	71.3	

断面修復工 (鉄筋防錆なし)

補修番号	損傷形状	面積	厚さ	体積	備考
	L	B	A=L×B	t	V=A×t
	(mm)	(mm)	(cm2)	(cm)	(m3)
8	700	50	350	2.00	0.0007
9	800	50	400	2.00	0.0008
10	17,100	50	8,550	3.00	0.0257
合 計		9,300			0.0272

表面被覆工 (歩車道境界・第1径間)

延長	幅	面積	備考
L	W	A=L×W	
(m)	(m)	(m2)	
(1)上流側	43.50	0.82	35.7
(2)下流側	43.50	0.82	35.7
合 計			71.3

ひび割れ注入工 (親柱)

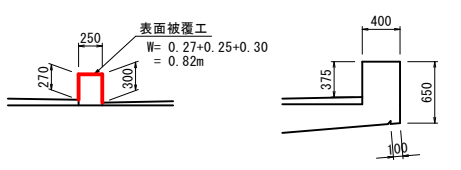
ひび割れ幅	補修部番号	幅W(mm)	延長L(mm)	備 考
0.25mm 1.0mm	03	0.80	400	
	05	0.50	150	
	09	0.30	300	
	10	0.30	650	
	11	0.30	350	
	12	0.50	300	
	14	0.30	450	
	25	0.80	250	
	26	0.70	250	
	合 計		3,100 (3.10m)	

ひび割れ注入工 (歩車道境界)

ひび割れ幅	補修部番号	幅W(mm)	延長L(mm)	備 考
0.25mm 1.0mm	10	0.30	250	
	合 計		250 (0.25m)	

百々川

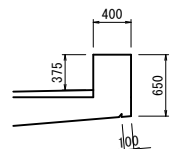
歩車道境界 S=1:40 地 覆 S=1:40



2026年度 道路メンテナンス事業 臥竜橋修繕工事			
番号	8 / 18	歩車道境界補修図(1)	縮尺 1:100
市道高甫南原線			
臥竜橋(百々川) 須坂市大字野辺(野辺町)			
設計会社	有限会社 光コンサルタント		
測量会社			
調査会社			
須 坂 市			

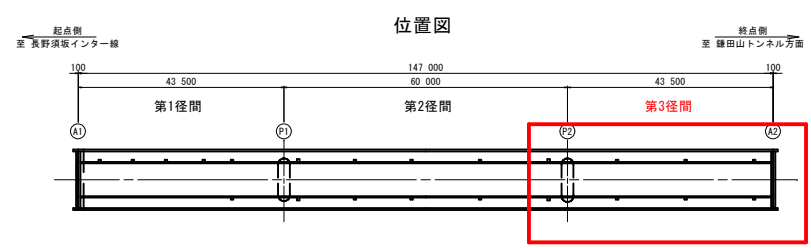
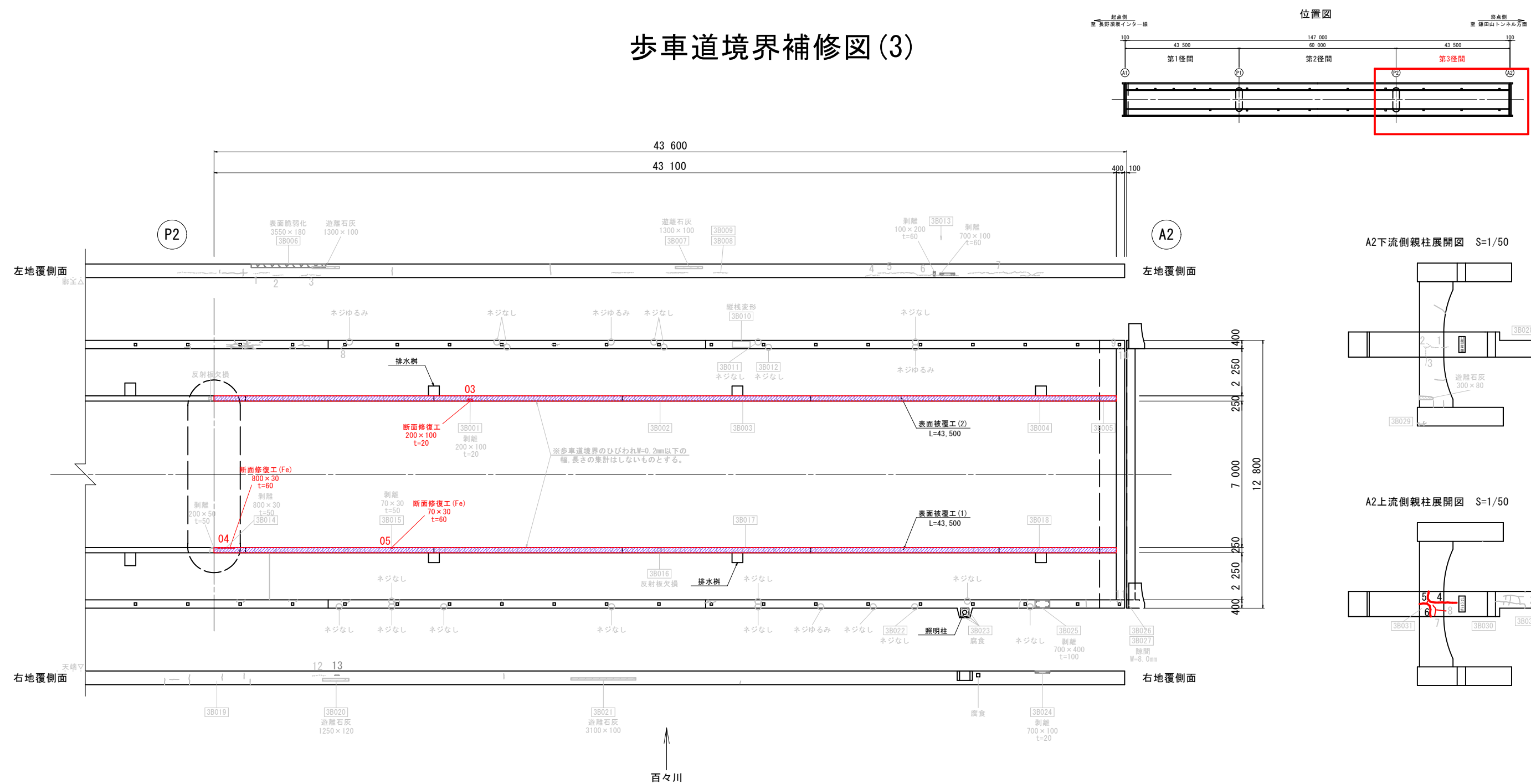
※A3版出力の場合、縮尺は50%となる。

歩車道境界補修図(2)

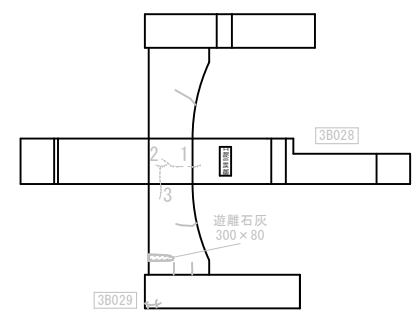


※A3版出力の場合、縮尺は50%となる。

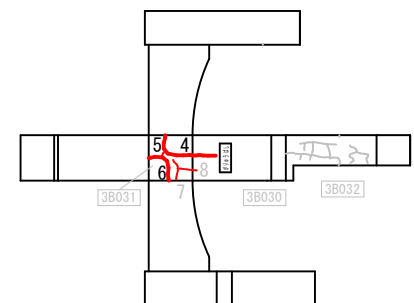
歩車道境界補修図(3)



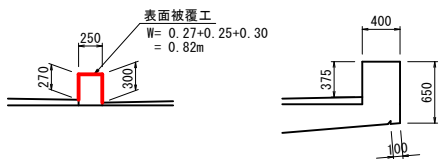
A2下流側親柱展開図 S=1/50



A2上流側親柱展開図 S=1/50



歩車道境界 S=1:40 地覆 S=1:40



断面修復工（鉄筋防錆なし）					
補修 番号	損傷形状		面積	厚さ	体積
	L (mm)	B (mm)	A=L×B (cm2)	t (cm)	V=A×t (m3)
3	200	100	200	2.00	0.0004
合 計			200		0.0004

断面修復工（鉄筋防錆あり）					
補修 番号	損傷形状		面積	厚さ	体積
	L (mm)	B (mm)	A=L×B (cm2)	t (cm)	V=A×t (m3)
4	800	30	240	6.00	0.0014
5	70	30	21	6.00	0.0001
合 計			261		0.0015

表面被覆工（歩車道境界・第3区間）				
	延長	幅	面積	備考
	L (m)	W (m)	A=L×W (m2)	
(1)上流側	43.50	0.82	35.7	
(2)下流側	43.50	0.82	35.7	
合 計			71.3	

ひび割れ注入工（親柱）				
ひび割れ幅	補修部番号	幅W(mm)	延長L(mm)	備 考
0.25mm	05	0.70	100	
1.0mm				
合 計			100 (0.10m)	

ひび割れ充填工（親柱）				
ひび割れ幅	補修部番号	幅W(mm)	延長L(mm)	備 考
1.00mm以上	04	1.50	900	
	06	2.00	500	
合 計			1,400 (1.40m)	

歩車道境界補修図(3) 数量表

工 種	種別-細別	規 格	単位	数 量	算 式
断面修復工	左官工法	鉄筋防錆なし	m3	0.0004	
	左官工法	鉄筋防錆あり	m3	0.0015	
ひびわれ補修工	ひびわれ注入工	低圧注入工法	m	0.10	
	ひびわれ充填工	ウカット工法	m	1.40	
表面保護工	表面被覆工	スケルトンクリアーコーティング（CC-B仕様）	m2	71.3	

2026年度 道路メンテナンス事業 臥竜橋修繕工事			
番号	10 / 18	歩車道境界修図(3)	縮尺 1:100
市道高市南原線 臥竜橋(百々川) 須坂市大字野辺(野辺町)			
設計会社	有限会社 光コンサルタント		
測量会社			
調査会社			
須 坂 市			

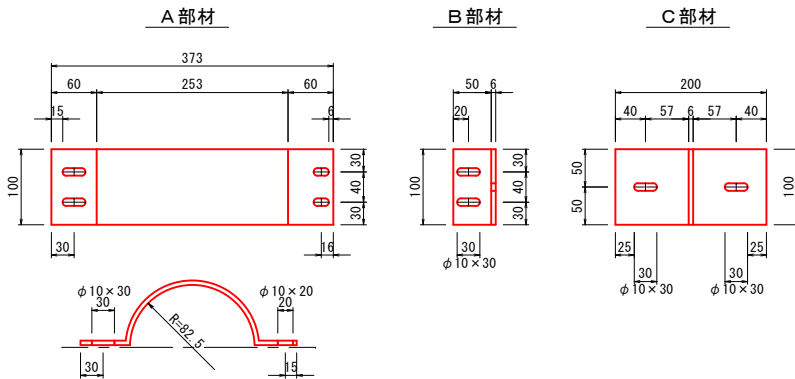
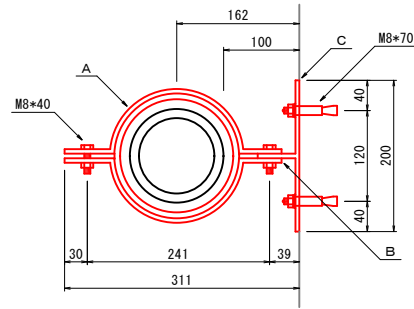
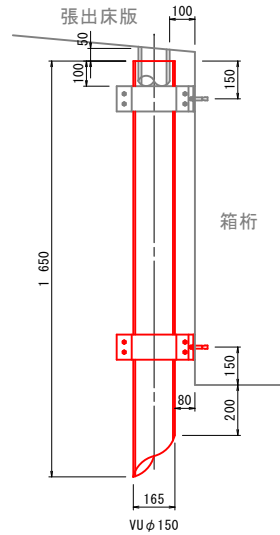
※A3版出力の場合、縮尺は50%となる。

排水管取替
塩化ビニル管 (VP φ150)

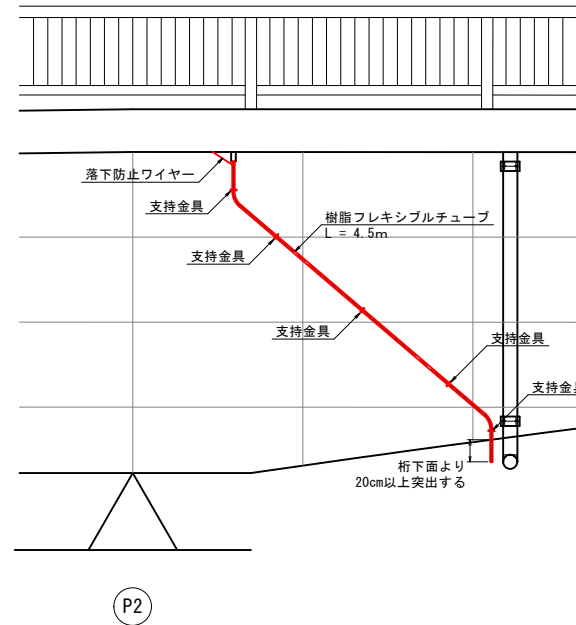
固定金具構造図
S = 1/5

排水装置補修図

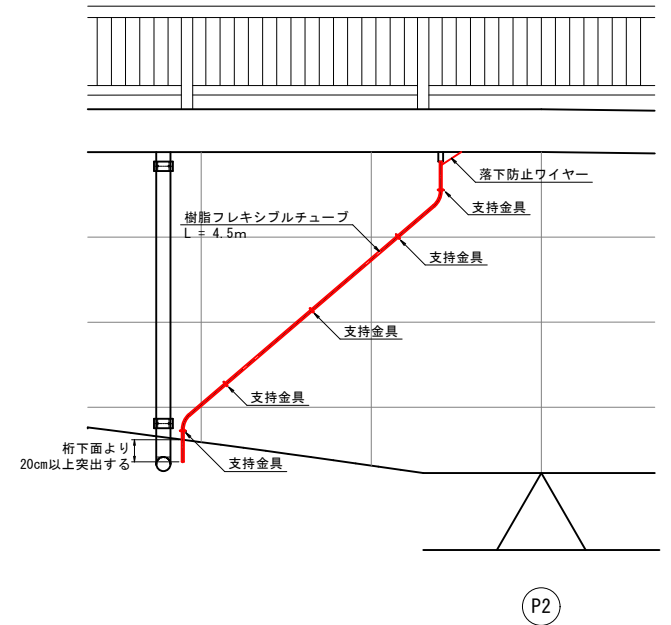
排水管構造図
S = 1/15



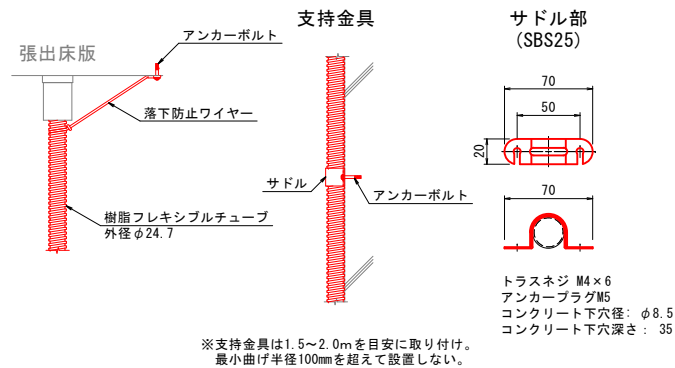
導水管取替工 A
第2径間 下流側 (G1桁)



導水管取替工 B
第2径間 上流側 (G3桁)



導水管取替
樹脂フレキシブルチューブ (PVC)

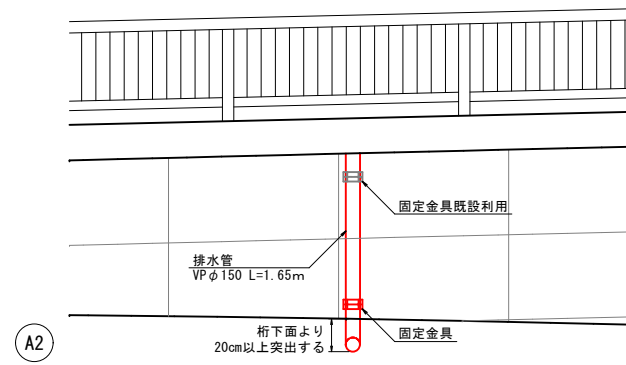


固定金具数量		1組当り
部 材	規 格	数 量
バンド A 部材	2-FB 6×100×373	2 枚
バンド B 部材	1-FB 6×100×50	1 枚
バンド C 部材	1-FB 6×100×200	1 枚
ボルト・ナット	4-M8×70	4 組
アンカーボルト	2-M8×70	2 本

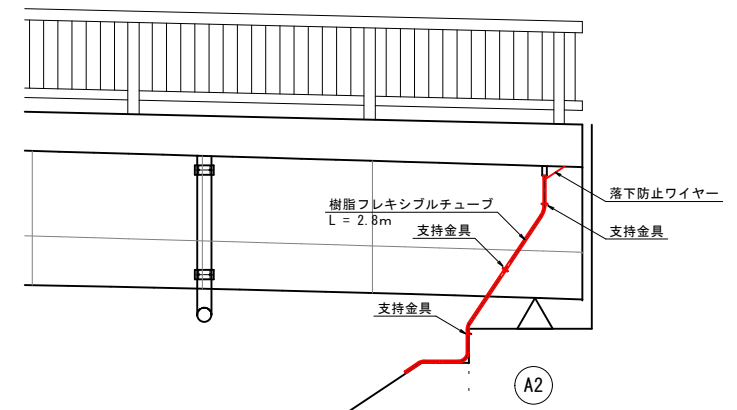
排水管取替工数量			
	規 格	数 量	備 考
塩化ビニル管	VP φ150	1.65 m	
固定金具		1 組	

導水管取替工数量			
	規 格	数 量	備 考
樹脂フレキシブルチューブ	外径24.7mm/内径19mm	11.8 m	4.5+4.5+2.8
落下防止		3 箇所	1+1+1
支持金具	SBS25	13 組	5+5+3

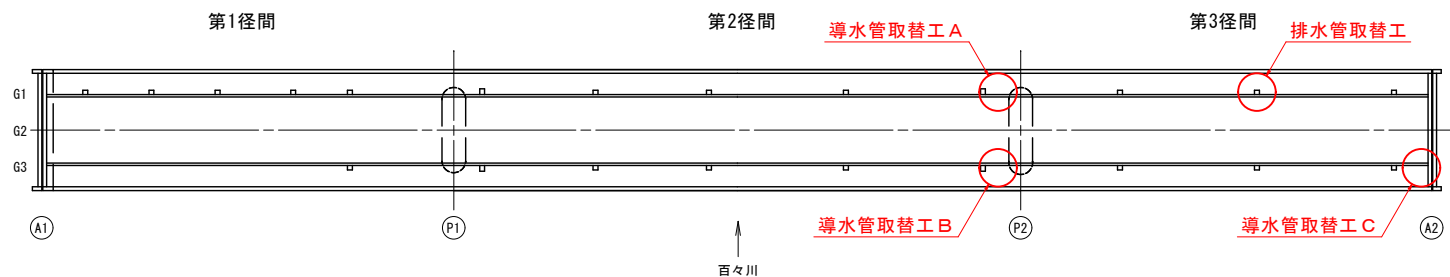
排水管取替工
第3径間 下流側 (G1桁)



導水管取替工 C
第3径間 上流側 (G3桁)



位置図



＜特記事項＞
樹脂フレキシブルチューブの固定位置は参考であり、たわみや折れ曲がり等でチューブ内に滞水が生じないように、固定位置及び固定箇所数は現場にて適宜調整すること。

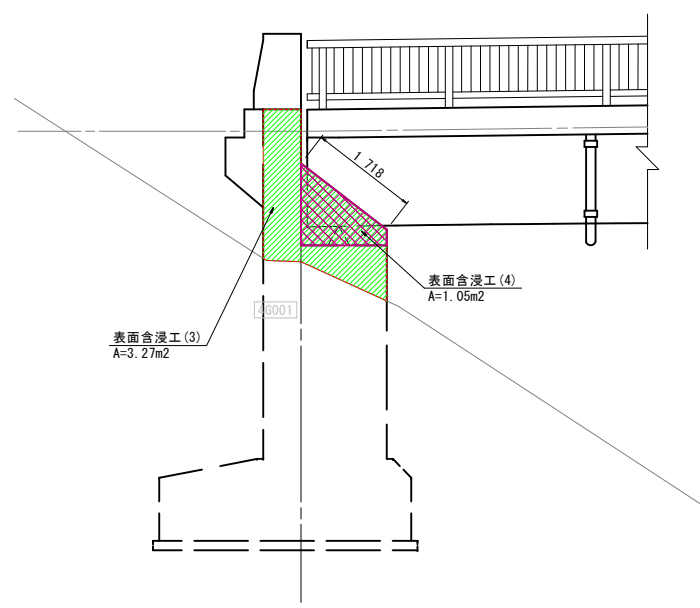
2026年度 道路メンテナンス事業 臥竜橋修繕工事			
番号	11 / 18	排水装置補修図	縮尺 図示
市道高雨南原線 臥竜橋(百々川) 須坂市大字野辺(野辺町)			
設計会社	有限会社 光コンサルタン		
測量会社			
調査会社			
須 坂 市			

※A3版出力の場合、縮尺は50%となる。

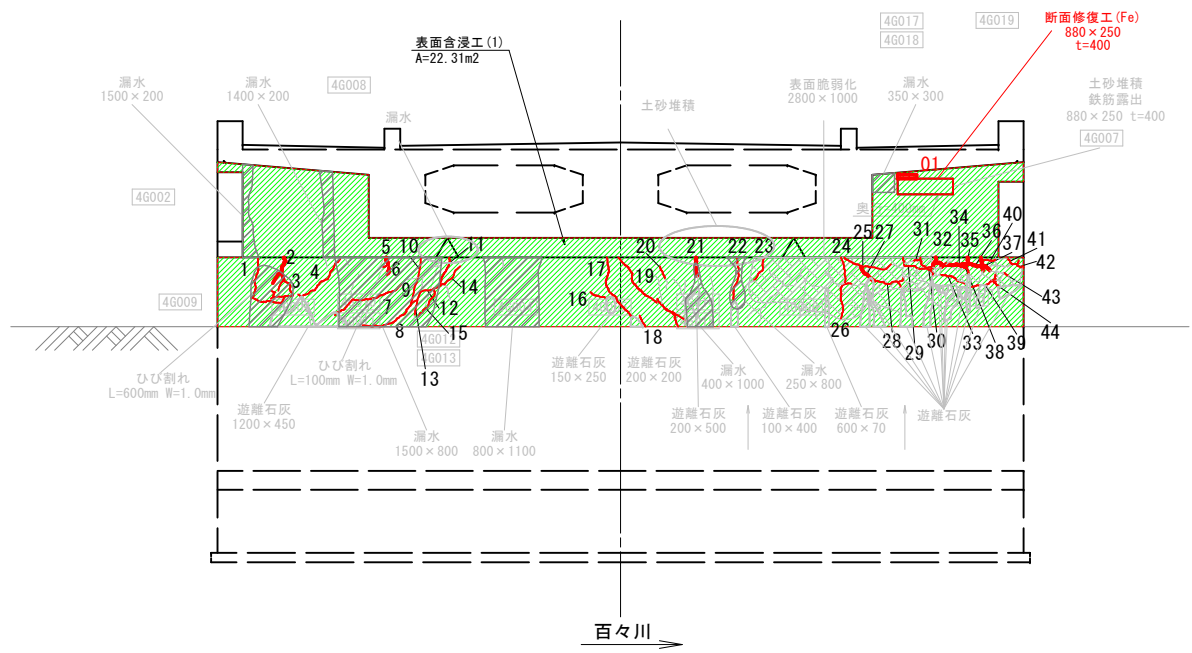
下部工補修図(1) 1:60(A1)

A1橋台

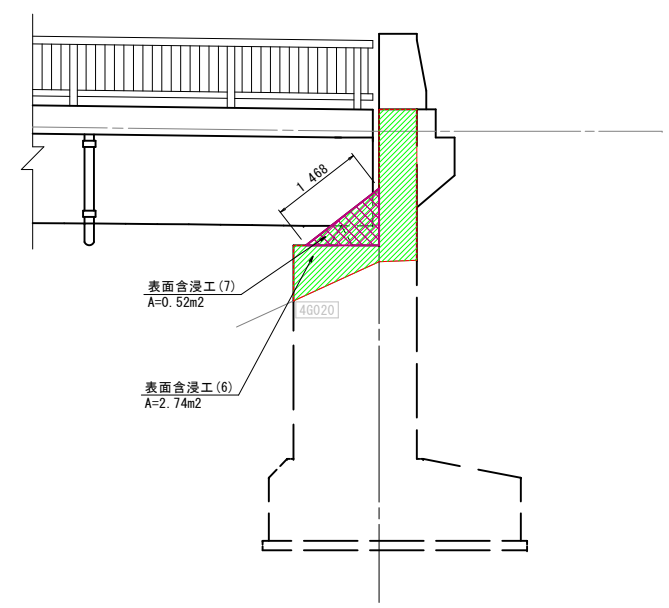
上流側側面図



正面図



下流側側面図



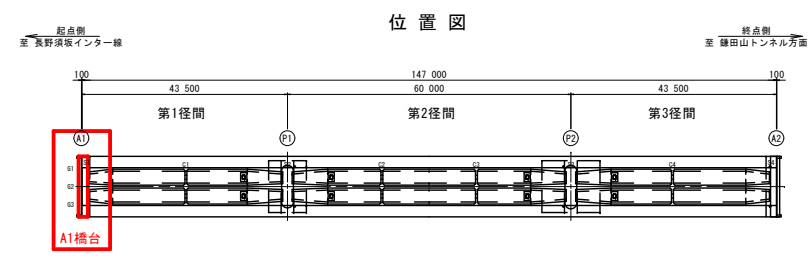
ひび割れ注入工 (A1橋台)				
ひび割れ幅	補修部番号	幅W(mm)	延長L(mm)	備考
0.25mm ~ 1.0mm	01	0.35	700	
	03	0.50	500	
	04	0.30	2,000	
	06	0.30	500	
	07	0.50	1,300	
	08	0.50	900	
	09	0.40	500	
	10	0.50	300	
	11	0.70	500	
	12	0.80	600	
	13	0.50	250	
	14	0.25	500	
	15	0.30	500	
	16	0.25	300	
	17	0.60	1,150	
	18	0.70	200	
	19	0.80	2,000	
	20	0.25	200	
	22	0.50	750	
	23	0.40	450	
	24	0.30	450	
	25	0.40	850	
	26	0.30	700	
	28	0.50	650	
	29	0.50	300	
	30	0.40	400	
	31	0.50	150	
	32	0.80	300	
	33	0.50	500	
	38	0.60	300	
	39	0.70	400	
	40	0.30	250	
	41	0.40	250	
	42	0.70	150	
	43	0.50	100	
	44	0.50	150	
	合計		20,000 (20.00m)	

ひび割れ充填工 (A1橋台)				
ひび割れ幅	補修部番号	幅W(mm)	延長L(mm)	備考
1.00mm以上	02	1.00	600	
	05	1.00	100	
	21	1.00	300	
	27	1.10	400	
	34	1.00	720	
	35	2.00	200	
	36	1.50	450	
	37	1.00	200	
	合計		2,970 (2.97m)	

断面修復工 (鉄筋防錆あり)					
補修番号	損傷形状		面積	厚さ	体積
	L (mm)	B (mm)	A=L×B (cm2)	t (cm)	V=A×t (m3)
1	880	250	2,200	40.00	0.0880
合計			2,200		0.0880

表面含浸工 (A1橋台)	
面積 (CAD計測)	備考
A (m2)	
(1)	22.31
(2)	15.44
(3)	3.27
(4)	1.05
(5)	0.69
(6)	2.74
(7)	0.52
(8)	0.59
合計	46.61

下部工補修図(1) 数量表					
工 種	種別・細別	規 格	単位	数 量	算 式
断面修復工	左官工法	鉄筋防錆あり	m3	0.0880	
ひびわれ補修工	ひびわれ注入工	低圧注入工法	m	20.00	
	ひびわれ充填工	リカット工法	m	2.97	
表面保護工	表面含浸工	反応系ケイ酸塩系含浸材 (RCGインナーシリカ)	m2	46.61	



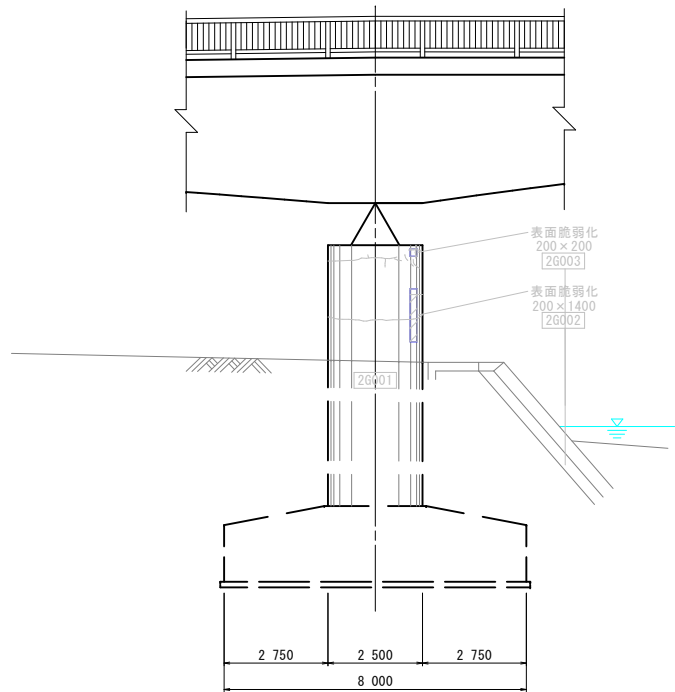
2026年度 道路メンテナンス事業 臥竜橋修繕工事			
番号	12 / 18	下部工補修図(1)	縮尺 図示
市道高甫南原線			
臥竜橋(百々川) 須坂市大字野辺(野辺町)			
設計会社	有限会社 光コンサルタント		
測量会社			
調査会社			
須 坂 市			

※A3版出力の場合、縮尺は50%となる。

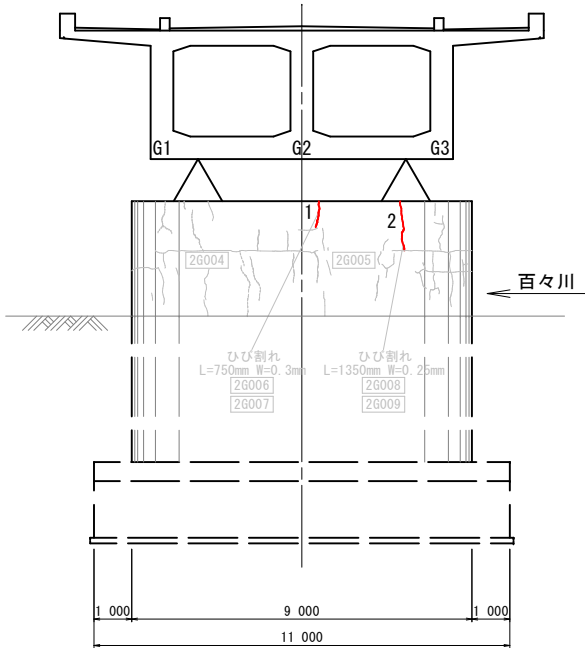
下部工補修図(2) 1:100 (A1)

P1橋脚

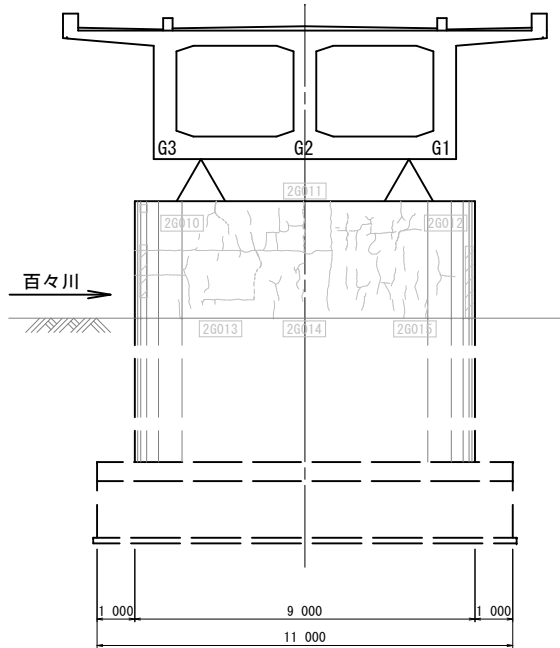
上流側側面図



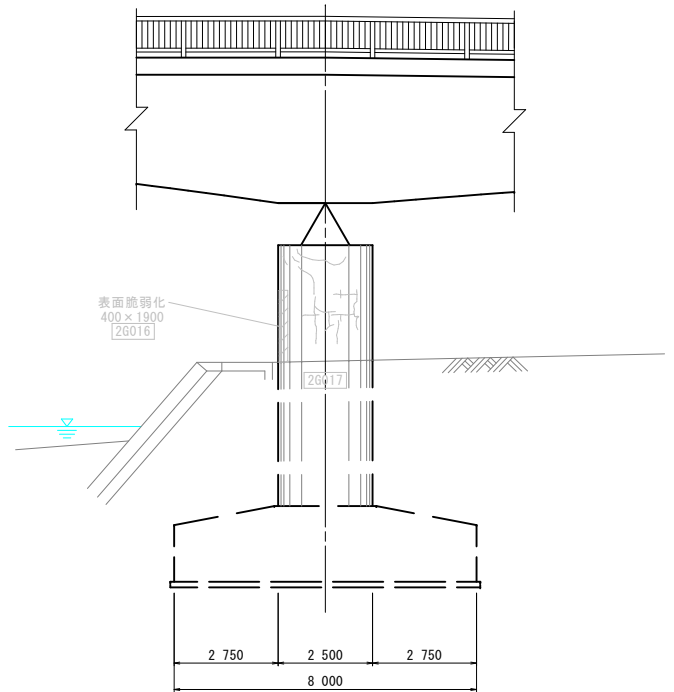
A1橋台側正面



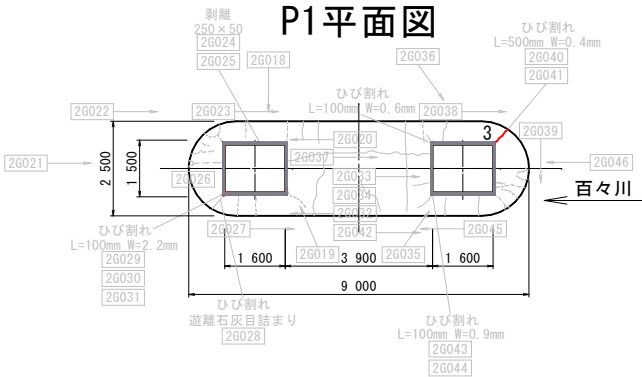
P2橋脚側正面



下流側側面図



P1平面図

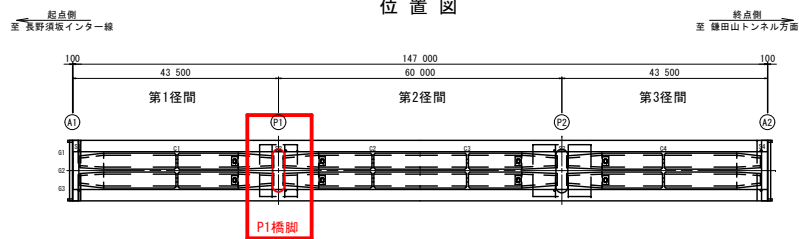


ひび割れ注入工 (P1橋脚)				
ひび割れ幅	補修部番号	幅W(mm)	延長L(mm)	備考
0.25mm	01	0.30	750	
0.25mm	02	0.25	1,350	
1.0mm	03	0.40	500	
合計			2,600 (2.60m)	

下部工補修図(2) 数量表

工種	種別・細別	規格	単位	数量	算式
断面修復工	左官工法	鉄筋防錆あり	m3	---	
ひびわれ補修工	ひびわれ注入工	低圧注入工法	m	2.60	
	ひびわれ充填工	Uカット工法	m	---	
表面保護工	表面含浸工	反応系ケイ酸塩系含浸材 (RCGインナーシリカ)	m2	---	

位置図



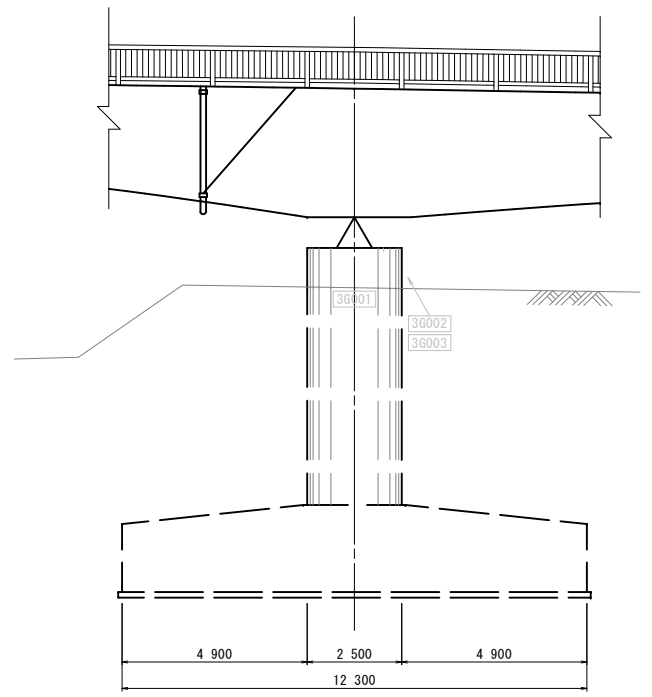
2026年度 道路メンテナンス事業 臥竜橋修繕工事			
番号	13 / 18	下部工補修図(2)	縮尺 図示
市道高甫南原線 臥竜橋(百々川) 須坂市大字野辺(野辺町)			
設計会社	有限会社 光コンサルタント		
測量会社			
調査会社			
須 坂 市			

※A3版出力の場合、縮尺は50%となる。

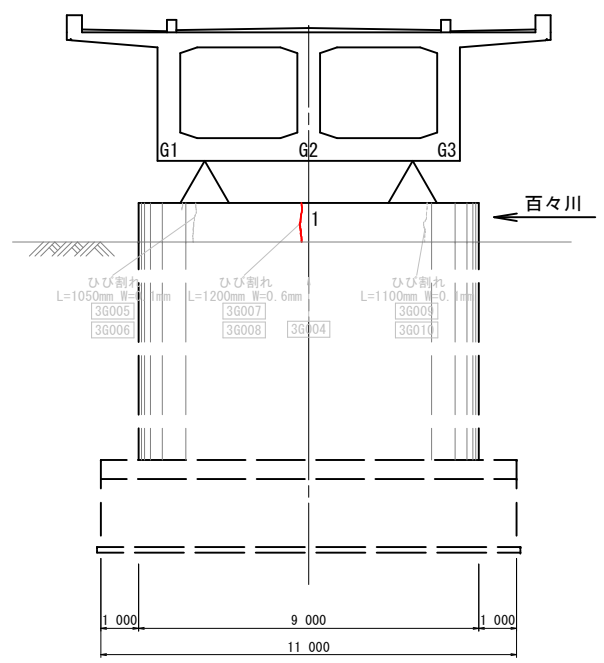
下部工補修図(3) 1:100 (A1)

P2橋脚

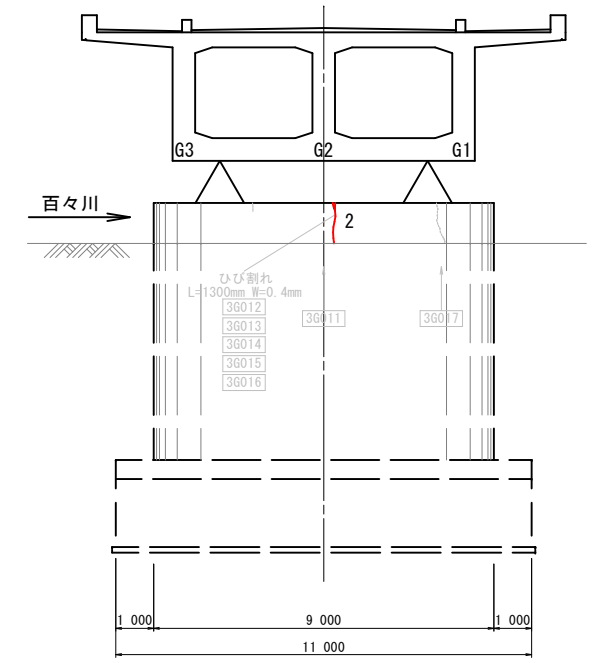
上流側側面図



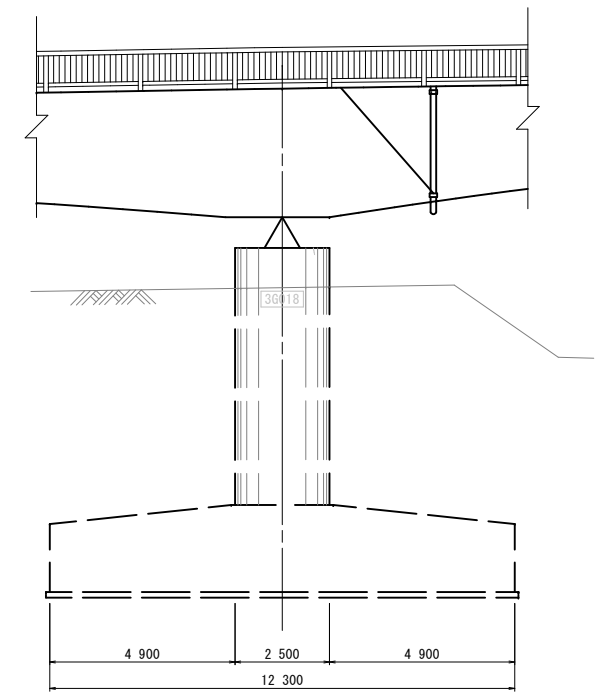
P1橋脚側正面



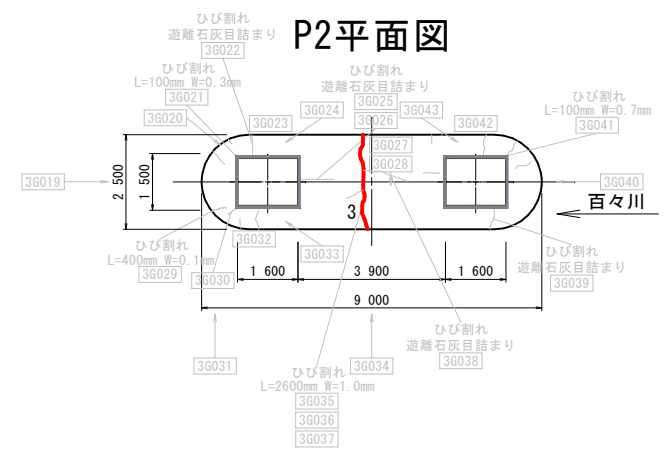
A2橋台側正面



下流側側面図



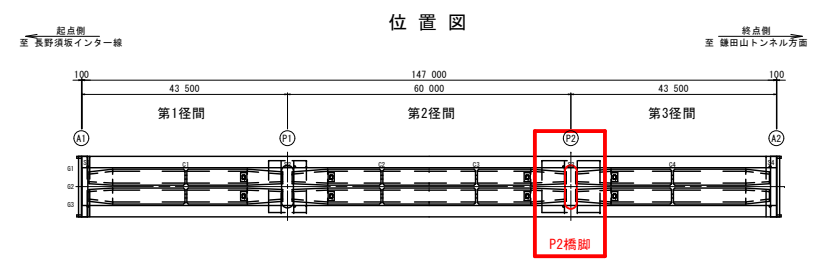
P2平面図



ひび割れ注入工 (P2橋脚)				
ひび割れ幅	補修部番号	幅W(mm)	延長L(mm)	備 考
0.25mm	01	0.60	1,200	
1.0mm	02	0.40	1,300	
合 計		2,500 (2.50m)		

ひび割れ充填工 (P2橋脚)				
ひび割れ幅	補修部番号	幅W(mm)	延長L(mm)	備 考
1.00mm以上	03	1.00	2,600	
合 計		2,600 (2.60m)		

下部工補修図(3) 数量表					
工 種	種別-細別	規 格	単位	数 量	算 式
断面修復工	左官工法	鉄筋防錆あり	m3	---	
ひびわれ補修工	ひびわれ注入工	低圧注入工法	m	2.50	
	ひびわれ充填工	Uカット工法	m	2.60	
表面保護工	表面含浸工	反応系ケイ酸塩系含浸材 (RCGインナーシリカ)	m2	---	



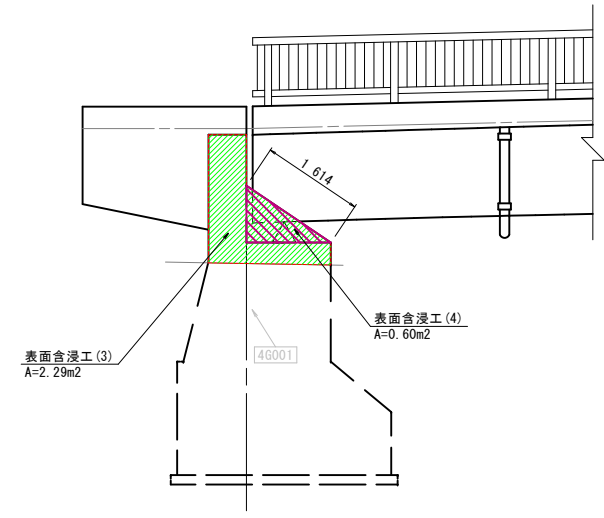
2026年度 道路メンテナンス事業 臥竜橋修繕工事			
番号	14 / 18	下部工補修図(3)	縮尺 図示
市道高甫南原線 臥竜橋(百々川) 須坂市大字野辺(野辺町)			
設計会社	有限会社 光コンサルタント		
測量会社			
調査会社			
須 坂 市			

※A3版出力の場合、縮尺は50%となる。

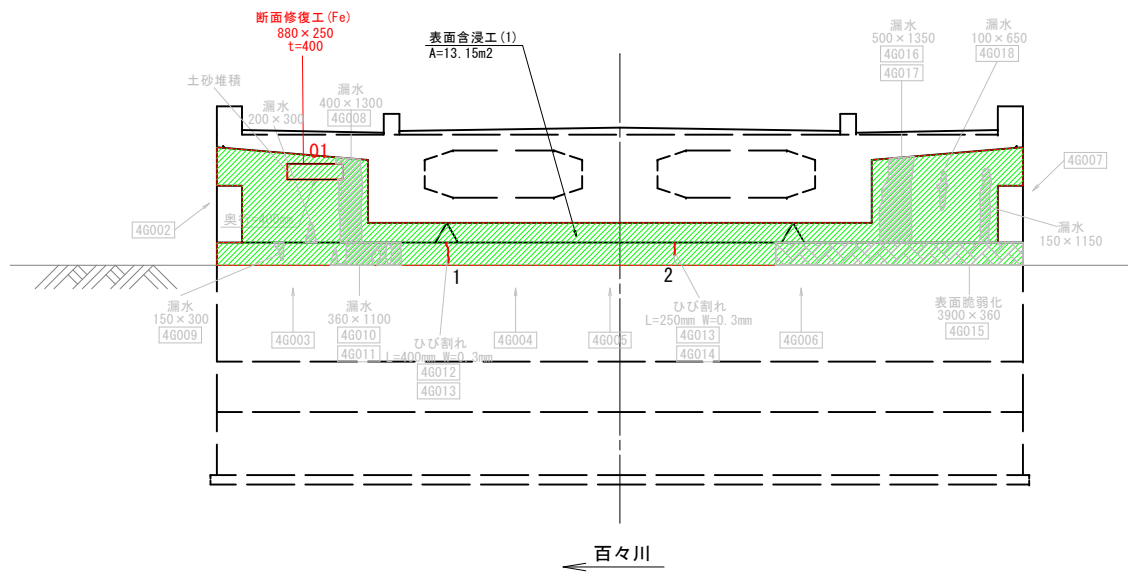
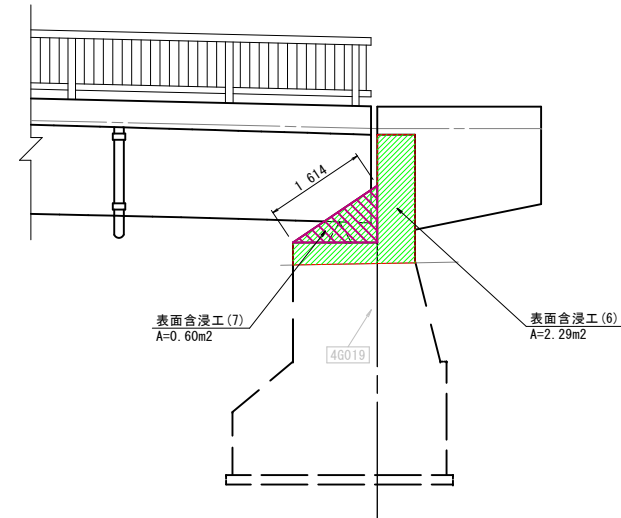
※A3版出力の場合、縮尺は50%となる。

下部工補修図(4) 1:60 (A1)
A2橋台

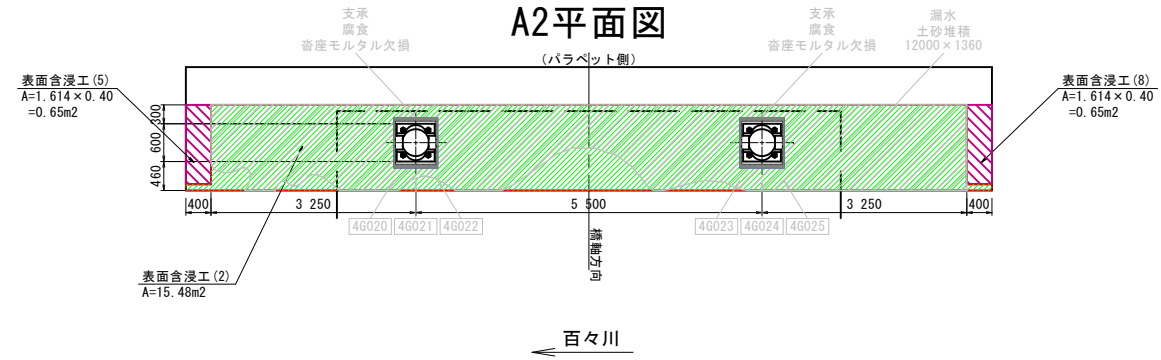
下流側側面図



上流側側面図



A2平面図



補修番号		損傷形状		面積	厚さ	体積	備考
		L (mm)	B (mm)	A=L×B (cm2)	t (mm)	V=A×t (m3)	
1		880	250	2,200	40.00	0.0880	
合計				2,200		0.0880	

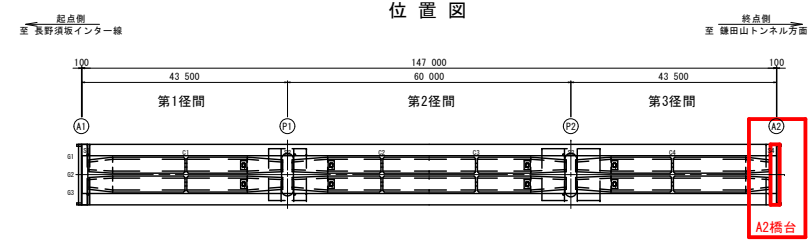
ひび割れ幅		補修部番号		幅W (mm)	延長L (mm)	備考
0.25mm		01		0.30	400	
1.0mm		02		0.30	250	
合計					650 (0.65m)	

表面含浸工 (A2橋台)		面積 (CAD計測)	備考
		A (m2)	
(1)		13.15	
(2)		15.48	
(3)		2.29	
(4)		0.60	
(5)		0.65	
(6)		2.29	
(7)		0.60	
(8)		0.65	
合計		35.71	

下部工補修図(4) 数量表

工種	種別-細別	規格	単位	数量	算式
断面修復工	左官工法	鉄筋防錆あり	m3	0.0880	
ひびわれ補修工	ひびわれ注入工	低圧注入工法	m	0.65	
	ひびわれ充填工	Uカット工法	m	---	
表面保護工	表面含浸工	反応系ケイ酸塩系含浸材 (ROGインナーシリカ)	m2	35.71	

位置図



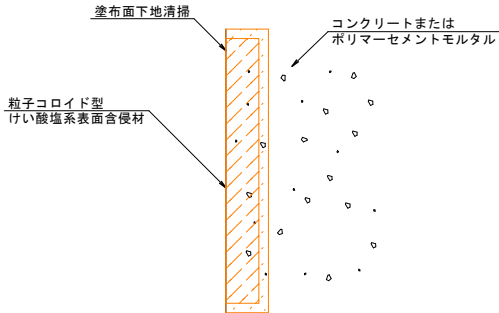
2026年度 道路メンテナンス事業 臥竜橋修繕工事			
番号	15 / 18	下部工補修図(4)	縮尺 図示
市道高雨南原線			
臥竜橋(百々川) 須坂市大字野辺(野辺町)			
設計会社	有限会社 光コンサルタント		
測量会社			
調査会社			
須 坂 市			

※A3版出力の場合、縮尺は50%となる。

補修工法詳細図

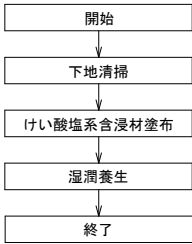
表面含浸工

反応型けい酸塩系表面含浸工法（湿潤施工）
（粒子コロイド型けい酸塩系表面含浸材）



単位 (g/m2)	
	粒子コロイド型けい酸塩系表面含浸材
標準塗布量	220

含浸材施工フロー



高圧洗浄機やデッキブラシ等で、塗布面の水洗いを行い汚れを除去清掃をする。

コンクリート表面が乾燥色を示してから、標準塗布量220g/m2を噴霧機やローラー、刷毛などを使用して均等に塗布する。

手で触って多少べとつく程度に90分以上湿潤養生を行う。コンクリート面が乾燥しないように適宜散水を行う。

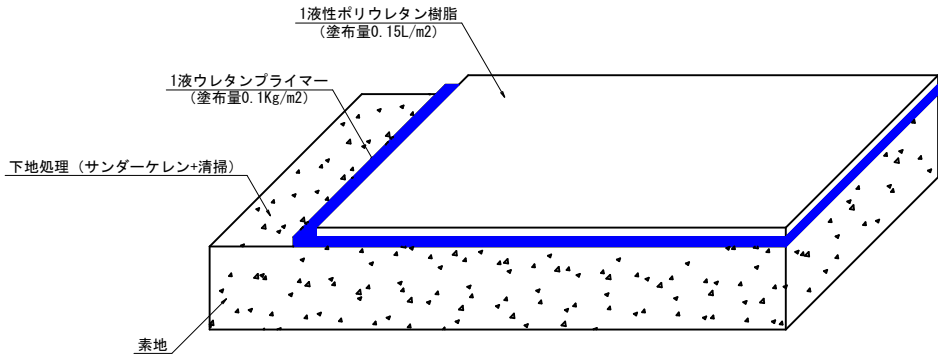
材料規格

項 目	規 格
性 状	5～150nmのポリシリケートおよび粒子コロイド
主成分	けい酸ナトリウム・けい酸カリウム
水酸化カルシウムとの反応	有
乾燥固形分率	12%以上
種 類	反応型けい酸塩系表面含浸材
密 度	1.05以上
pH値	11.0以上
色	無色

※特記事項
竣工後30年以上経過したコンクリートによる含浸性の確認を行った材料であること。
施工は、事前補修（断面修復工、ひびわれ補修工）が完了してから行うこと。
含浸を阻害する付着物（苔、汚れ等）は入念に除去すること。
養生は90分間の湿潤養生とし、適宜散水を行うこと。

表面被覆工

可視性表面保護工
（スケルトンクリアーコーティング（CC-B仕様））



※特記事項
施工は、事前補修（断面修復工、ひびわれ補修工）が完了してから行うこと。
被覆を阻害する付着物（苔、汚れ等）は入念に除去すること。

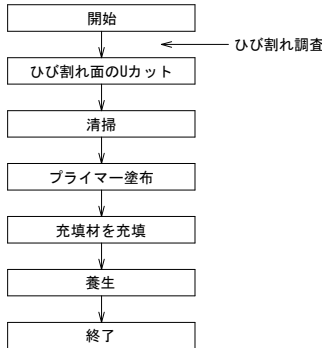
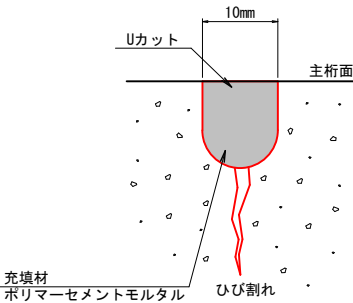
可視性表面保護工

		100m2当り	
1液性ポリウレタン樹脂	16.50	L	100㎡×0.15L/m2×ロス率1.1
1液性ウレタンプライマー	11.00	kg	100㎡×0.1Kg/m2×ロス率1.1
希釈用シンナー	1.65	kg	1液性ポリウレタン樹脂×10%

（規格）
日本道路協会 鋼道路橋防食便覧（平成26 年3 月）
府Ⅱ-4、コンクリート塗装用塗料標準塗料材料の品質 CC-B に準じる

ひび割れ充填工 （Uカット工法）

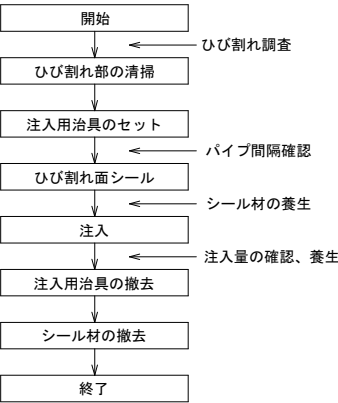
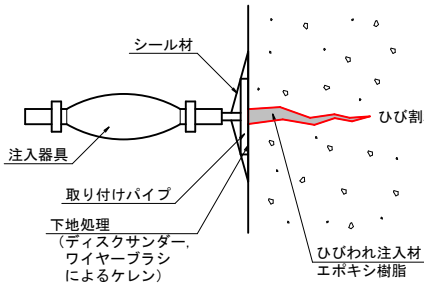
ひび割れ充填工法の手順



※特記事項
Uカット後の切り粉は、付着性に影響するため入念に清掃すること。
充填は空隙打残しがないようにノズルを密着させ、加圧しながら行い、表面はヘラ等で平滑に仕上げること。
充填後は損傷、汚染がないよう、硬化するまで適切養生すること。
本計画では挙動がないひびわれとしているが、挙動が大きいと判断した場合は、監督員と協議し、挙動に追従する材料に変更すること。
（可とう性エポキシ樹脂や土木用シーリング材など）

ひび割れ注入工 （低圧注入工法）

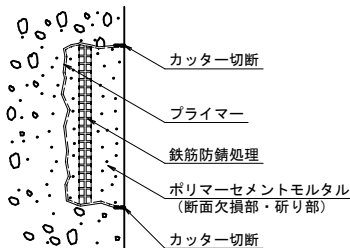
ひび割れ注入工の手順



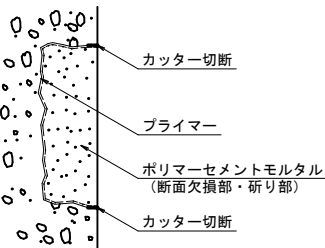
※特記事項
注入材にエポキシ樹脂系接着材を用いて注入圧0.4MPa以下の低圧かつ低速で注入すること。

断面修復工

断面修復工詳細図
（鉄筋防錆あり）



断面修復工詳細図
（鉄筋防錆なし）

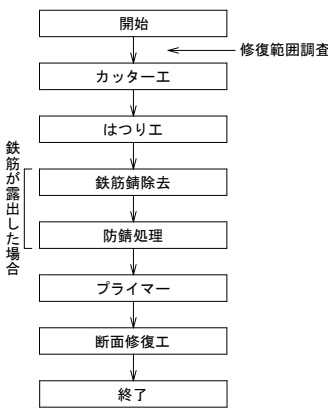


・不良部分をはつり取り健全な部分を露出し、鉄筋防錆、プライマー塗布後、ポリマーセメントモルタルを塗布・充填する。

断面修復材 仕様

使 用 材 料	圧縮強度
ポリマーセメントモルタル	24N/mm2以上

断面修復工の手順
左官工法



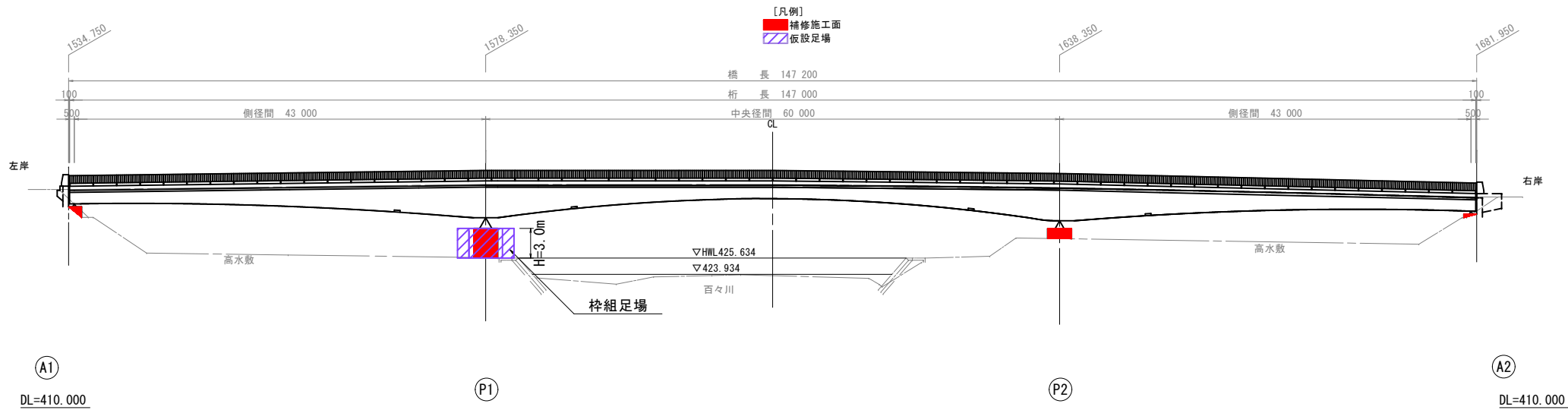
※特記事項
劣化部のはつり取りは、実際の劣化状態を十分確認し、劣化部のはつり不足または健全部のはつり過ぎがないよう注意すること。
鉄筋かぶりが極端に小さい場合があるため、仕上げ面は現形状に拘らず、鉄筋かぶりを考慮して適宜厚めに塗って良い。

2026年度 道路メンテナンス事業 臥竜橋補修工事				
番号	16 / 18	補修工法詳細図	縮尺	—
市道高甫南原線				
臥竜橋（百々川） 須坂市大字野辺（野辺町）				
設計会社	有限会社 光コンサルタント			
測量会社				
調査会社				
須 坂 市				

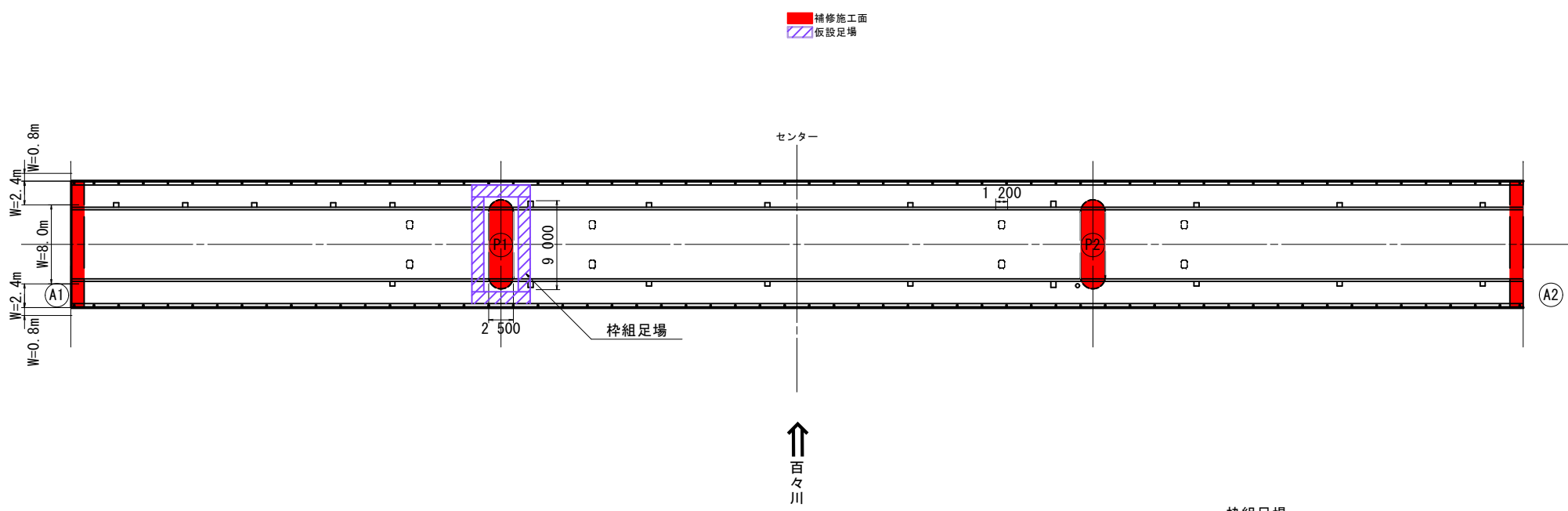
※A3版出力の場合、縮尺は50%となる。

仮設足場参考図

側 面 図 S=1:300



平 面 図 S=1:300



枠組足場
(2.5+9.0) × 2+8.8) × 3.0 = 95.40 掛m2

仮設足場工 数量表

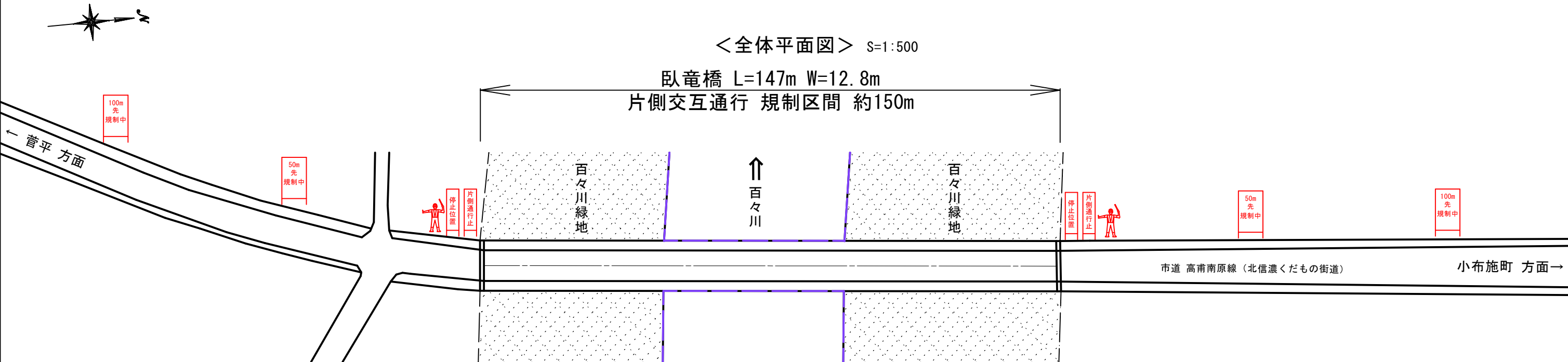
工 種	種別-細別	規 格	単位	数 量	算 式
足場工	枠組足場	安全ネットなし	掛m2	95	95.40

2026年度 道路メンテナンス事業 臥竜橋修繕工事				
番号	17 / 18	仮設足場計画図	縮尺	図示
市道高雨南原線				
臥竜橋(百々川) 須坂市大字野辺(野辺町)				
設計会社	有限会社 光コンサルタント			
測量会社				
調査会社				
須 坂 市				

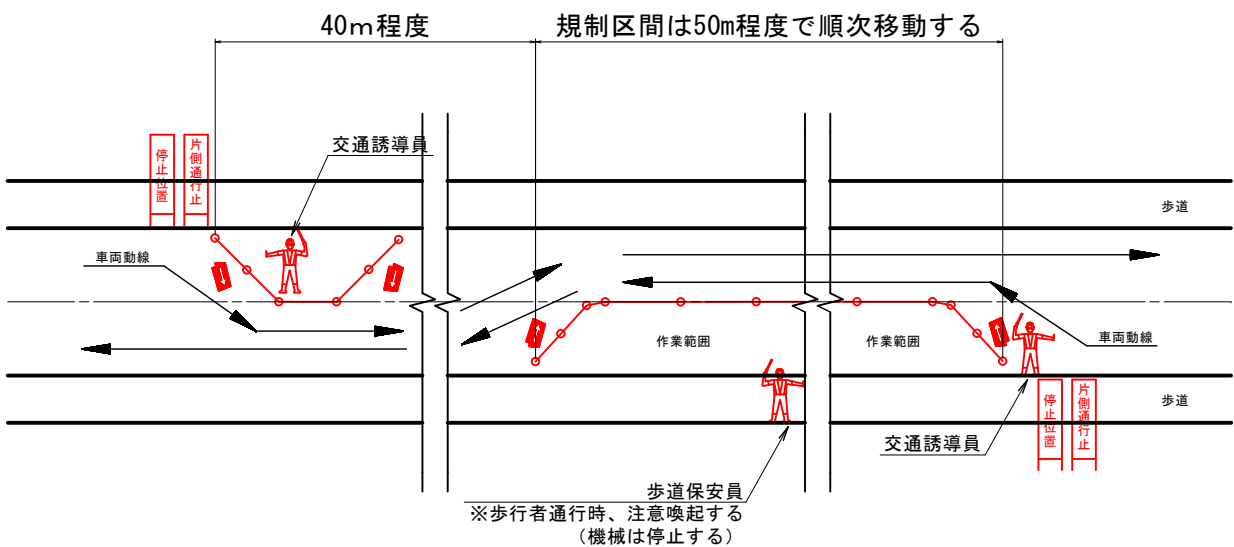
施工計画参考図
交通規制図

【臥竜橋】

【臥竜橋 補修工事】
※規制形態 片側交互通行



＜規制概念図＞ S=1:200



2026年度 道路メンテナンス事業 臥竜橋修繕工事				
番号	18 / 18	施工計画参考図	縮尺	図示
市道高南南原線 臥竜橋（百々川） 須坂市大字野辺（野辺町）				
設計会社	有限会社 光コンサルタント			
測量会社				
調査会社				
須 坂 市				